

(第7期天塩町総合振興計画[H31～H40])

天塩町まちづくり町民アンケート調査報告書

平成29年11月

天塩町総務課振興計画係

【 目 次 】

1. 調査の概要

(1) 調査の目的	1
(2) アンケート調査の実施概要	1
(3) アンケート回収状況	1
(4) 報告書の見方	1

2. 調査の結果

(1) “あなた自身のこと”について	2
(2) 町の施策について	8
(3) “あなたのお考え”について	21
(4) 行政の施策や取り組みについて	26
(5) “協働のまちづくり”について	35

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

この報告書は、平成29年7月に実施した「天塩町まちづくり町民アンケート調査」の結果をまとめたものです。

本アンケート調査は、町民の意見や考えなどを把握し、第7期天塩町総合振興計画（H31～H40年度）の策定などに役立てるため、その基礎資料とすることを目的として実施したものです。

(2) アンケート調査の実施概要

実施主体： 天塩町（総務課振興計画係）
実施対象： 天塩町に在住する16歳から65歳までの方（住民基本台帳から抽出）
実施時期： 平成29年6月30日（金）配付、平成29年7月25日回答期限
実施方法： 郵送配付、郵送及び「まちづくり提案箱」投函による返送

(3) アンケート回収状況

回収状況：	配付票数	：	1,775 票
	回収数	：	402 票
	うち、白票・無効票	：	1 票
	有効票数	：	401 票
	有効回収率	：	22.6 %

(4) 報告書の見方

回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計値が100.0%を超える場合があります。

図表中において「不明・無回答」とあるのは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

2. 調査の結果

(1) “あなた自身のこと” について

問1 あなたの性別は？

回答者の性別は、「男性」が50.1%、「女性」が49.9%とほぼ半々となっています。また、男女別の回答率で見ると若干女性の方が高い結果となりました。（男性：20.9%、女性：24.7%）

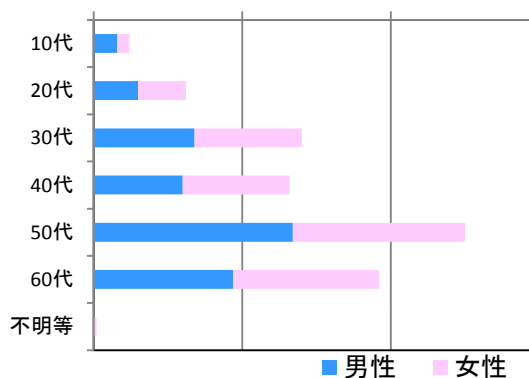
問2 あなたの年齢は？

回答者の年齢構成は、50歳代が31.2%と最も高く、次いで60歳代（23.9%）、30歳代（16.5%）、40歳代（16.5%）と続いています。対象者数に対する回答率による年齢構成でも50歳代、60歳代が約30%、30～40歳代が約18～20%となっています。

■回答者数（性別・年代別）

（単位：人、%）

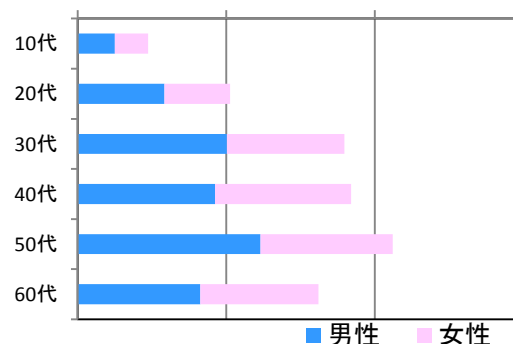
区分	回答者数					
	男性	割合	女性	割合	合計	割合
10歳代	8	4.0	4	2.0	12	3.0
20歳代	15	7.5	16	8.0	31	7.7
30歳代	34	16.9	36	18.0	70	17.5
40歳代	30	14.9	36	18.0	66	16.5
50歳代	67	33.3	58	29.0	125	31.2
60歳代	47	23.4	49	24.5	96	23.9
不明・無回答	0	0.0	1	0.5	1	0.2
合計	201	100.0	200	100.0	401	100.0



〈参考〉対象者数（性別・年代別）

（単位：人、%）

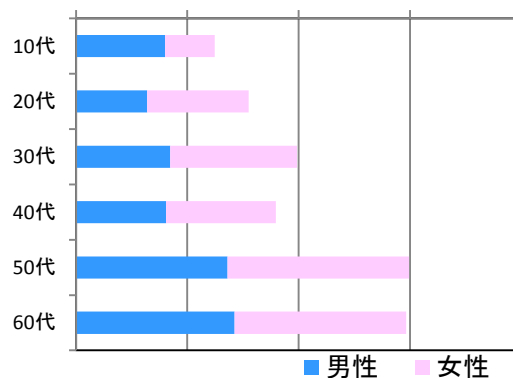
区分	対象者数					
	男性	割合	女性	割合	合計	割合
10歳代	50	5.2	45	5.5	95	5.4
20歳代	117	12.1	88	10.9	205	11.5
30歳代	201	20.9	158	19.5	359	20.2
40歳代	185	19.2	183	22.6	368	20.7
50歳代	246	25.5	178	21.9	424	23.9
60歳代	165	17.1	159	19.6	324	18.3
合計	964	100.0	811	100.0	1,775	100.0



■回答率（性別・年代別）

（単位：%）

区分	男性	女性	合計
10歳代	16.0	8.9	12.6
20歳代	12.8	18.2	15.1
30歳代	16.9	22.8	19.5
40歳代	16.2	19.7	17.9
50歳代	27.2	32.6	29.5
60歳代	28.5	30.8	29.6
合計	20.9	24.7	22.6



50～60歳代の方の3～4人に1人が回答に協力いただいた結果となり、町への関心の高さがうかがえます。対して、20～40歳代の方の回答は、5～6人に1人の回答に留まっていることから、今後の「まちづくり」に必要な世代の関心・協働に課題があることが見えました。

問3 あなたのお住まいはどの地区ですか？

地区別の回答数については、対象者の居住地区別割合に比例した結果となることは当然ですが、回答率で見ると市街地区以外のほとんどが平均を超えて回答いただいています。特に更岸・川口・振老地区の回答率は45.6%と非常に高い回答率となっています。

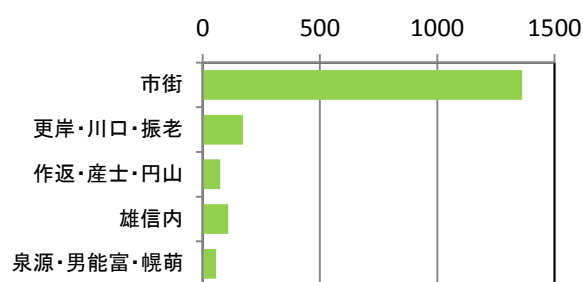
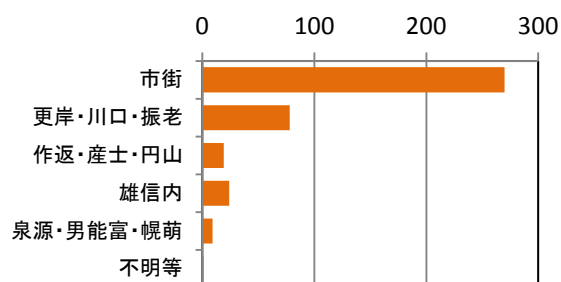
■地区別回答者数

(単位：人、%)

区 分	回答者数	割合	対象者数	割合	回答率
市街地区	270	67.3	1,363	76.8	19.8
更岸・川口・振老地区	78	19.5	171	9.6	45.6
作返・産土・円山地区	19	4.7	75	4.2	25.3
雄信内地区	24	6.0	109	6.1	22.0
泉源・男能富・幌萌地区	9	2.2	57	3.2	15.8
不明・無回答	1	0.2	0	0.0	
合 計	401	100.0	1,775	100.0	22.6

(回答者数)

(対象者数)



問4 あなたの職業は？

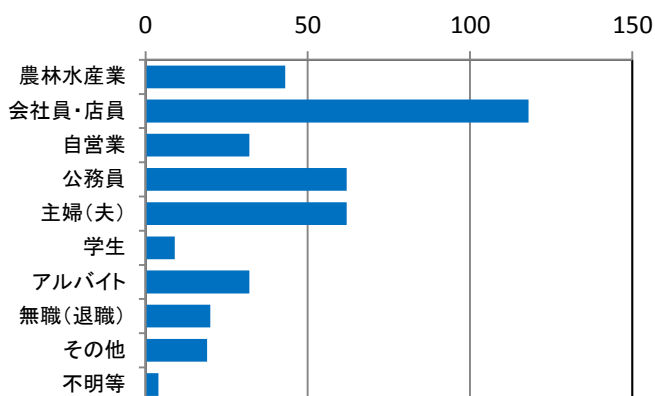
回答者を職業別で見ると、「会社員・店員」が29.7%と多く、次に「公務員」と「主婦(夫)」がともに15.6%と続き、これらが全体の60.9%を占めた結果となっています。

年代別で60歳代の回答率が23.9%であったのに対し、無職(退職)が全体の5.0%ということで60歳以上の就業率も相応の高さであることがうかがえます。また、それぞれの職業の方から相応の回答をいただいたことは、それぞれの考えに基づく回答を相応数いただけたと言えます。

■職業別回答者数

(単位：人、%)

区 分	回答者数	割合
農林水産業	43	10.8
会社員・店員	118	29.7
自営業	32	8.1
公務員	62	15.6
主婦(夫)	62	15.6
学生	9	2.3
アルバイト	32	8.1
無職(退職)	20	5.0
その他	19	4.8
不明・無回答	4	1.0
合 計	397	100.0

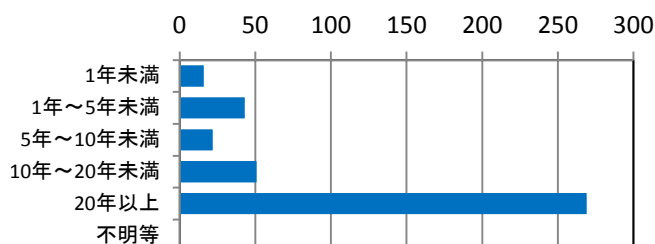


問5 あなたは天塩町に何年程度お住まいになっていますか？

回答者の約8割が、天塩町に暮らして10年以上の方を占めており、さらにその84.1%が20年以上暮らしている方（全体では67.1%）となっています。

■居住年数別回答者数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
1年未満	16	4.0
1年～5年未満	43	10.7
5年～10年未満	22	5.5
10年～20年未満	51	12.7
20年以上	269	67.1
不明・無回答	0	0.0
合 計	401	100.0



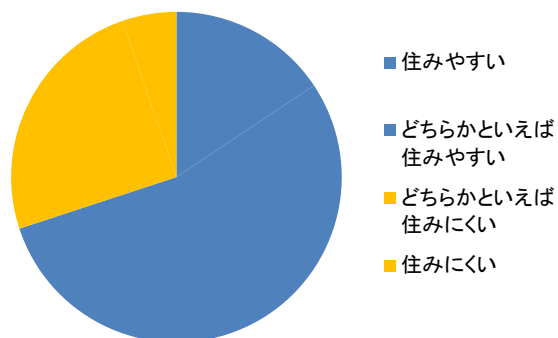
問6 あなたにとって天塩町は住みやすい町ですか？

「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が全体の69.1%を占め、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」の29.6%を大きく上回っています。

しかしながら、居住期間20年以上の方が大半を占める方たちの回答から、現在の環境に慣れてしまっているためからきている結果である可能性も否定できません。

■快適性・利便性 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
住みやすい	62	15.5
どちらかといえば住みやすい	215	53.6
どちらかといえば住みにくい	98	24.4
住みにくい	21	5.2
不明・無回答	5	1.2
合 計	401	100.0



■「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した具体的理由

- ・ 人手が足りない
- ・ 専門的な病院への受診が不便
- ・ 交通が不便
- ・ 買い物ができない
- ・ 町政に対する不満が多い
- ・ 若い人の仕事の場が不安
- ・ 住宅整備が不十分
- ・ 将来の子どもの教育を考えると不安
- ・ 冬期間の自然環境が厳しい
- ・ 高齢者サービスに手厚いが、若者に対するサービスも充実してほしい
- ・ 物価が高い
- ・ (イベント等) 実行力がないため、すぐやめてしまう
- ・ ライフラインが脆弱

※上記の具体的な理由については、代表的なものを抽出したのですが、全体的に見ると「町外への交通便の悪さ」「買い物の不便さ」「医療への不安」「教育環境への不安」「物価の高さ」「冬期間の自然環境の厳しさ」についての意見が大半を占めました。

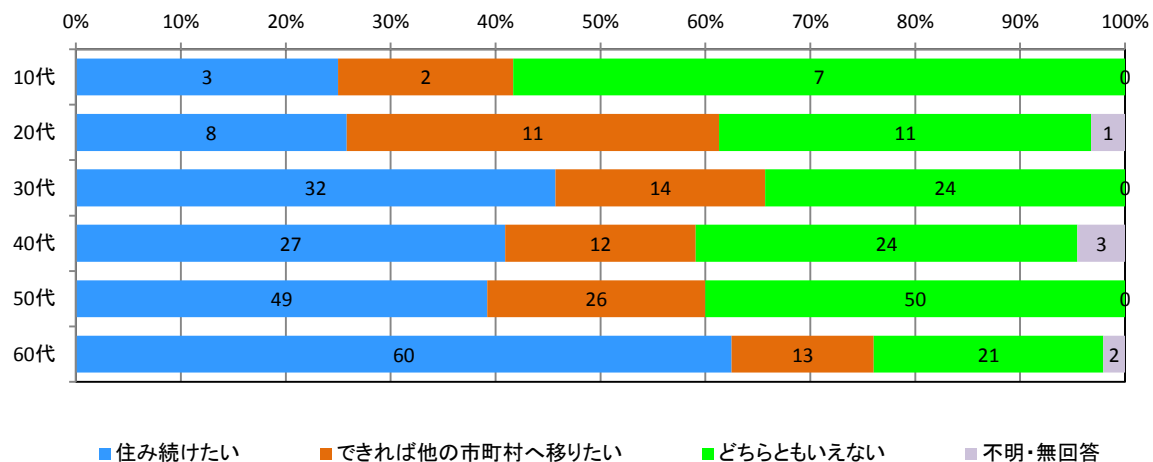
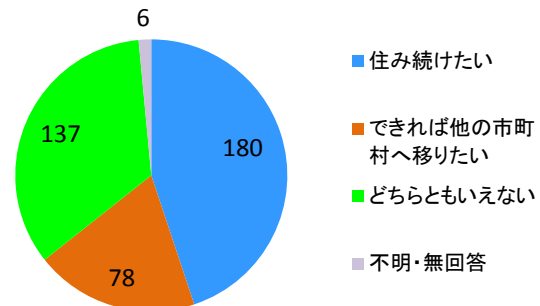
問7 これからも天塩町に住み続けたいと思いますか？

「住み続けたい」と回答した方は全体の44.9%となっています。対して「どちらとも言えない」が全体の34.2%を占めており、問6の“住みやすさ”に関する回答結果と照らし合わせてみると将来に渡って天塩町に住み続けるとは言えず、定住志向としては高い割合ではないことがうかがえます。また、年代別に見てみると、20歳代の「できれば他の市町村に移りたい」のみ「住み続けたい」を上回る回答でした。

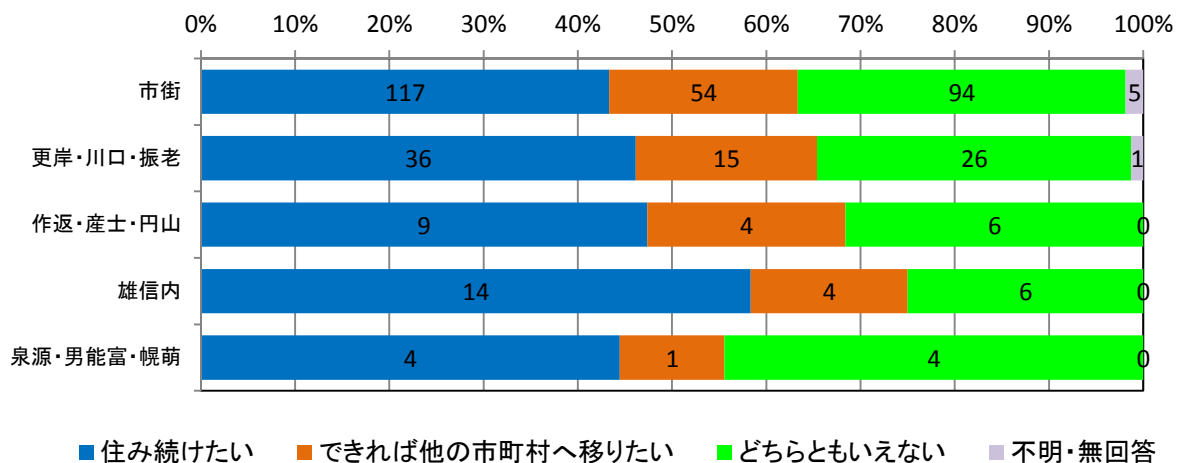
■定住意向

(単位：人、%)

区 分	回答数	割合
住み続けたい	180	44.9
できれば他の市町村に移りたい	78	19.5
どちらとも言えない	137	34.2
不明・無回答	6	1.5
合 計	401	100.0



定住意向の割合を地区別に見ると、全地区に大きな違いはありませんでした。



問8 問7で「住み続けたい」とお答えの方にお聞きします。

その理由はなんですか？（回答2つまで）

「住み続けたい」と答えた理由について、「仕事上の理由から」が27.8%と最も多く、次いで「自然に恵まれているから」が22.8%、「家族の都合から」「親戚や知人が多いから」がともに18.1%となりました。

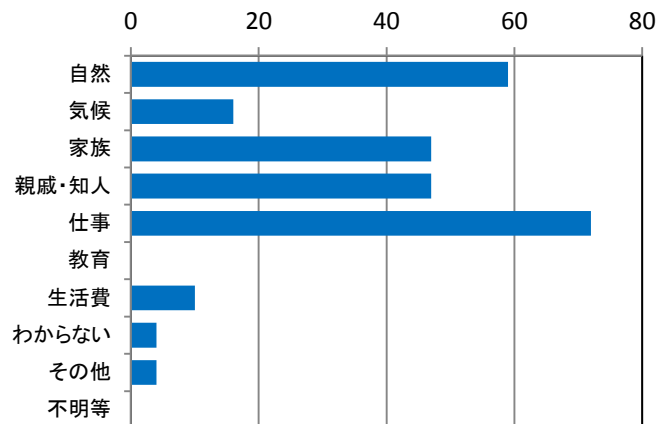
自然などの地域性を理由としたのは全体の29.0%、家族・知人などの対人関係を理由にしたのは36.2%、仕事などの生活するための理由としたのが27.8%となりました。

また、「その他」と回答した方の具体的な理由は、ほぼ郷土愛からくるものと思われ、地域性を理由とした回答の中にも郷土愛が背景にあるものも相当数いると考えられます。

■定住意向理由

(単位：人、%)

区 分	回答数	割合
自然に恵まれているから	59	22.8
気候が好きだから	16	6.2
家族の都合から	47	18.1
親戚や知人が多いから	47	18.1
仕事上の都合から	72	27.8
教育上の理由から	0	0.0
生活費が安いから	10	3.9
わからない	4	1.5
その他	4	1.5
不明・無回答	0	0.0
合 計	259	100.0



■「その他」と回答した具体的理由

- ・自分を育ててくれた町だから。
- ・田舎暮らしが好き。性に合っている。自然が多く良い。
- ・自分の生まれた町だから。
- ・持家があるから。

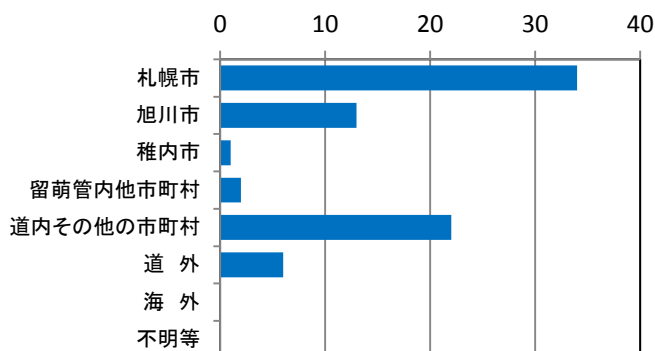
問9 問7で「できれば他の市町村へ移りたい」とお答えの方にお聞きします。どこに移りたいですか？
どこに移りたいですか（回答2つまで）

「できれば他の市町村へ移りたい」と答えた方の移住先は「札幌市」が43.6%と最も多く、次いで留萌管内以外の市町村が28.2%、旭川市が16.7%と続く。道外への移住は7.7%と少なく、海外は0%でした。

このことから、都市部への移住を望むものの移住先は北海道であることから、回答された方の多くが道民出身で少々閉鎖的な考えの方が多いと推測されます。

■移住意向地 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
札幌市	34	43.6
旭川市	13	16.7
稚内市	1	1.3
留萌管内の各市町村	2	2.6
道内のその他の市町村	22	28.2
道外	6	7.7
海外	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
合 計	78	100.0



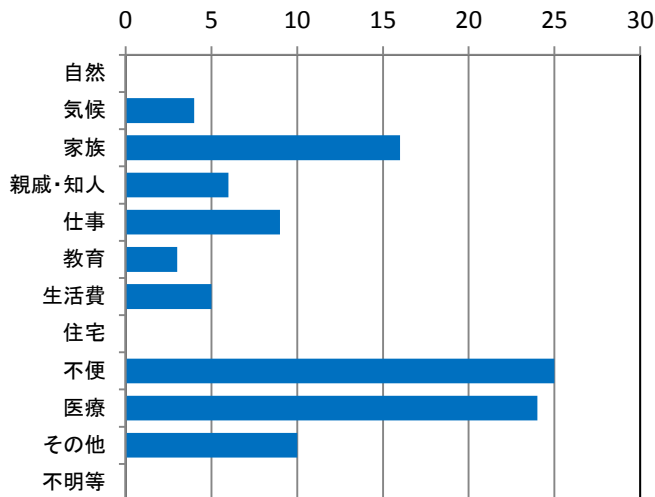
問9 問7で「できれば他の市町村へ移りたい」とお答えの方にお聞きします。

その理由は何ですか？（回答2つまで）

他の市町村へ移りたい理由としては、主に買い物に関する不便さと医療への不安が大半を占めています。また、問6の回答結果から、交通の不便も理由に含まれていると推測できます。

■移住意向理由 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
自然が少ないから	0	0.0
気候が嫌いだから	4	3.9
家族の都合から	16	15.7
親戚や知人が少ないから	6	5.9
仕事上の都合から	9	8.8
教育上の理由から	3	2.9
生活費が高いから	5	4.9
住宅地が少ないから	0	0.0
都市的な便利さが不足	25	24.5
医療上の関係から	24	23.5
その他	10	9.8
不明・無回答	0	0.0
合 計	102	100.0



■「その他」と回答した具体的理由

- ・ 都会が好きだから
- ・ 人間関係がいやだ
- ・ 買い物が不便
- ・ 将来に希望（夢）が持てない
- ・ 年をとったとき都市部に住んだ方が便利だから
- ・ 外部から天塩町を見てみたい

(2) 町の施策について

《保健・福祉に関すること》

問11 各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる。

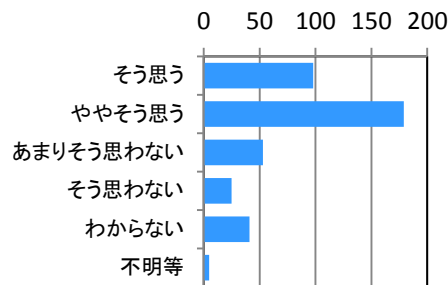
「そう思う」「ややそう思う」が全体の約7割を占めていますが、約2割が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答しており、さらにその4割（全体の約8%）が健診及び医療に不安を感じている内容の回答結果となりました。

■回答数 (単位：人、%)

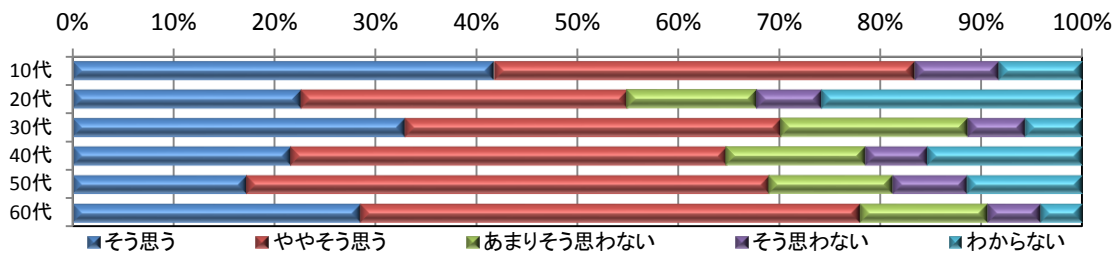
区分	回答数	割合
そう思う	98	24.4
ややそう思う	179	44.6
あまりそう思わない	53	13.2
そう思わない	25	6.2
わからない	41	10.2
不明・無回答	5	1.2
合計	401	100.0

その理由（複数可）		
区分	回答数	割合
健康づくりへの関心が少ないから	8	7.6
各種検診等受診環境が未整備	45	42.9
予防接種環境が未整備	7	6.7
気軽に健康相談できる場がない	29	27.6
その他	16	15.2

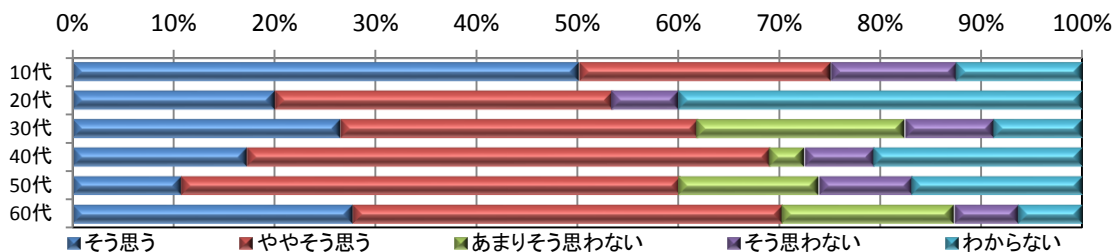
- 検診を受けてすぐ病気になる。検診の時に一言欲しかった。
- 保健師のおせっかいが嫌だ。知っている方に結果を見られたくない。
- 保健師の対応が親切、丁寧でないから。
- 小児科がない。
- 健康診断を受けても見逃し、見つけても他の地へ行かないと治せない。
- 町立病院を受診するのに不安、医師を信頼できない。
- 医療の事で町が頑張っているのは分かりますが、医療現場の中身に問題あり。
- 町立病院の医師スタッフに疑問がある。
- 病院などをもっと充実させてほしい。
- 先進的な医療を受けるに札幌から遠い。
- 子どもをはじめ、健診を受けられても病気になる、他町村の病院に行かざるを得ない。
- 町の保健師さんや看護師さんの医療講演などで健康づくりの話など直接聞いてみたい



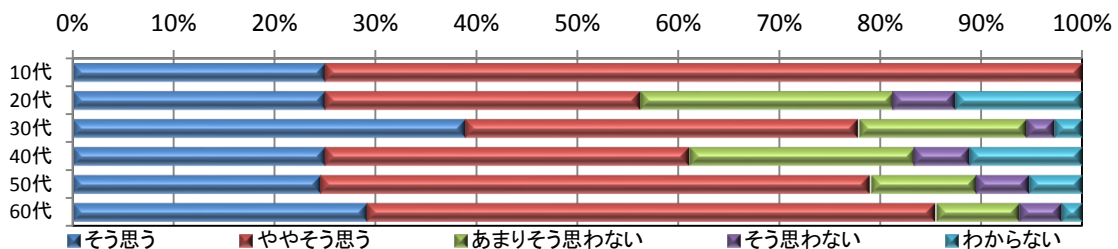
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



問12 子育てや高齢者福祉など、地域で安心して暮らせる。

「あまりそう思わない」「そう思わない」の全体の占める割合が26.0%で、その理由では、子育て支援に対する不安が多く見受けられたほか、福祉施策に対する周知（制度理解）が不足してる印象を受けました。

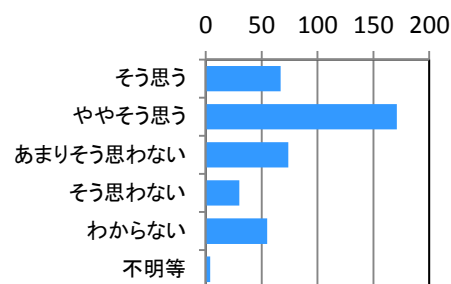
■回答数 (単位：人、%)

区分	回答数	割合
そう思う	67	16.7
ややそう思う	171	42.6
あまりそう思わない	74	18.5
そう思わない	30	7.5
わからない	55	13.7
不明・無回答	4	1.0
合計	401	100.0

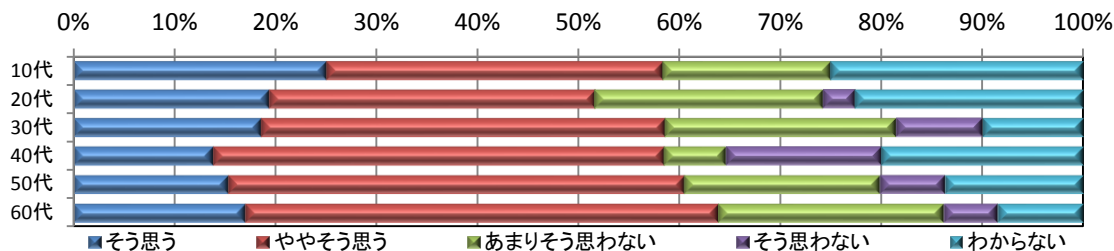
その理由（複数可）

区分	回答数	割合
地域の互いに支え合う意識が低い	38	27.7
相談できるところがない	31	22.6
福祉活動が活発ではない	34	24.8
その他	34	24.8

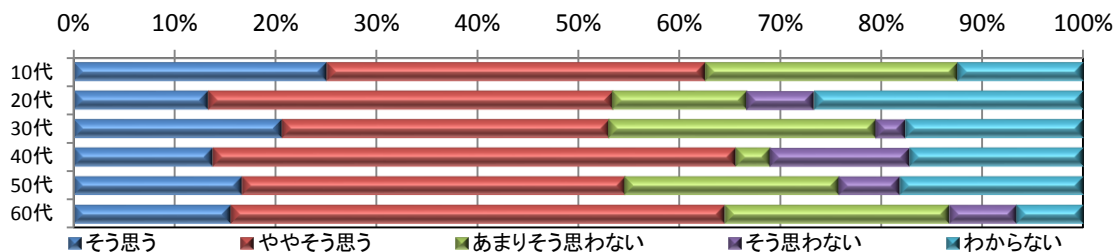
- 町が取り組んでいてあげてるが、実際たいした事はしていない。
- （相手を？）知りすぎてなあなあな扱いがある。
- 室内で、子ども・親・高齢者が集える場が充実してほしい。
- 働き手と高齢者が同居して介護が必要になったら、どうなってしまうのか心配。
- 天塩の病院では対応しきれないことが多いから。
- 小児科医が常勤でないのは少し不安がある。
- グループホームがないので、施設を求めて転出せざるを得ない高齢者が増えると思う。
- 町の福祉への考え方に疑問。（オムツ、入浴券、ハイヤー券の支給で何が福祉が！）基本的に間違っている。
- 子育て支援を手厚くしてほしい。
- 児童施設を小学校の近くにおいた方が連携が取りやすいと思います。
- 子どもが急な病気になった時に、1時間以上かかないと大きな病院へ行けないのですごく不安。
- 制度が複雑だったりわかりにくいから利用しにくい。大胆でシンプルな制度が必要。
- こども園が積極的ではない。
- 除排雪はとても助かるが、時間が遅い。



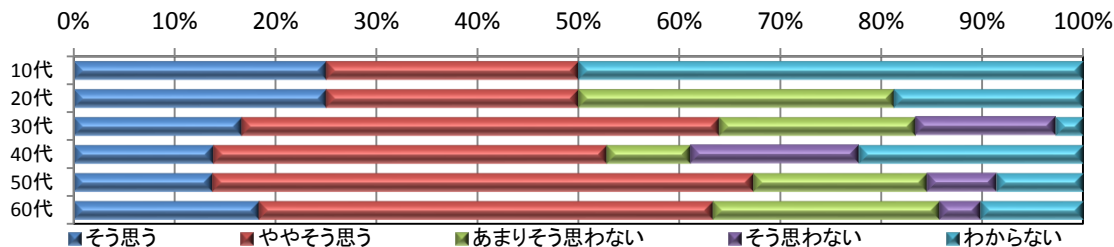
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



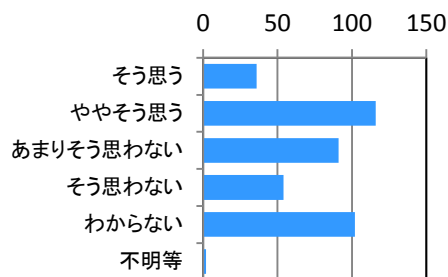
問13 障がいのある人が地域で生き生きと暮らせる。

「そう思う」「ややそう思う」と「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合がほぼ同じ結果となり、世代別で比べても同様の傾向でした。また、障がい者が働ける場や就労施設などがないなどの意見がありました。

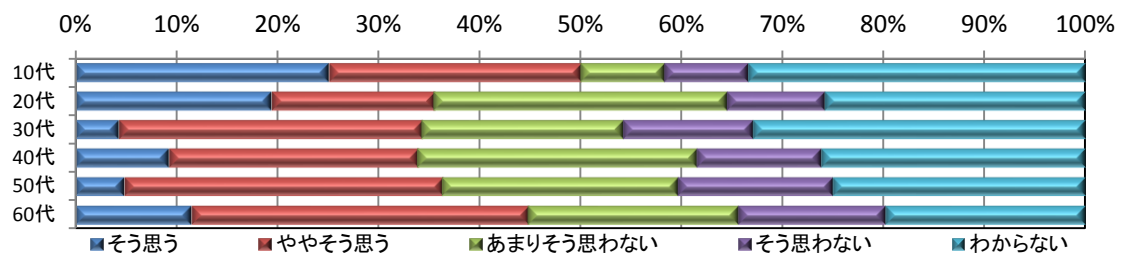
■回答数 (単位：人、%)

区分	回答数	割合
そう思う	36	9.0
ややそう思う	116	28.9
あまりそう思わない	91	22.7
そう思わない	54	13.5
わからない	102	25.4
不明・無回答	2	0.5
合計	401	100.0

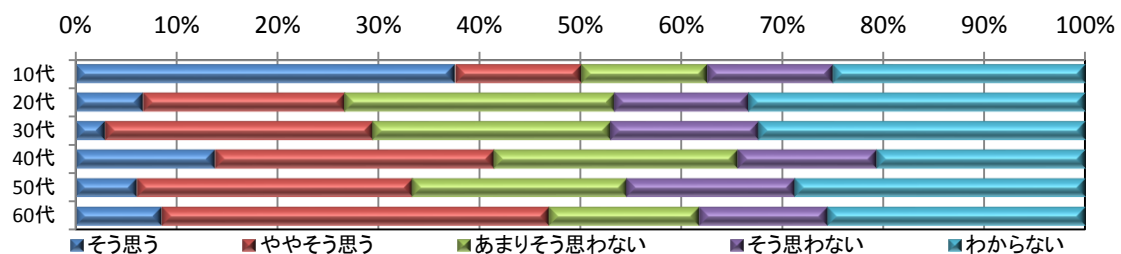
その理由（複数可）		
区分	回答数	割合
障がいに対する理解が十分でない	58	22.1
地域で支え合う意識が低い	53	20.2
障害福祉サービスが十分でない	55	21.0
障がいのある人の働く環境が整っていない	78	29.8
その他	18	6.9
<ul style="list-style-type: none"> 働くところがない。 知的障がい者の人たちが楽しく働ける場を作ってほしい。 障がい者へ対しての保障制度はよしと思うが、人同士が楽しく生活するという点においては、不足している部分が多いと思う。 施設がない。 住民の理解が不足している。 出歩く場所がない。 専門家がいいため、役場が「福祉」をわかっていない。 何かあった時すぐに対応できない。 サービスの具体的認知度が低い。 バリアフリーなど、まだ整っていない。 障害者就労施設がない。 どう接したらいいかわからない 		



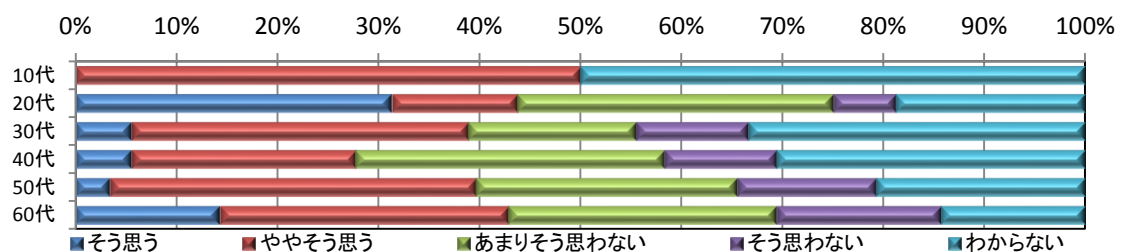
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



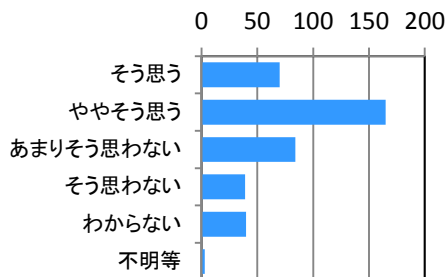
《交通安全・防災に関すること》

問14 交通安全・防災行政（体制）について安心して暮らせる。

全体の3割近くが不安を感じており、特に防災に関し九州地方の地震を踏まえ避難訓練の実施などについての意見が多い結果となりました。また、防犯に関する意見も散見されました。

■回答数 (単位：人、%)

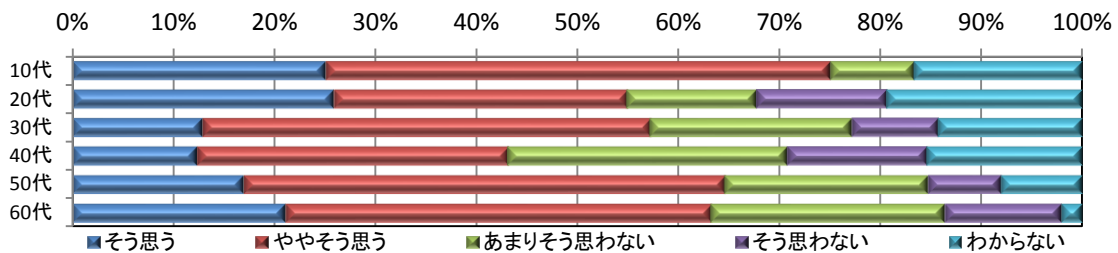
区 分	回答数	割合
そう思う	70	17.5
ややそう思う	165	41.1
あまりそう思わない	84	20.9
そう思わない	39	9.7
わからない	40	10.0
不明・無回答	3	0.7
合 計	401	100.0



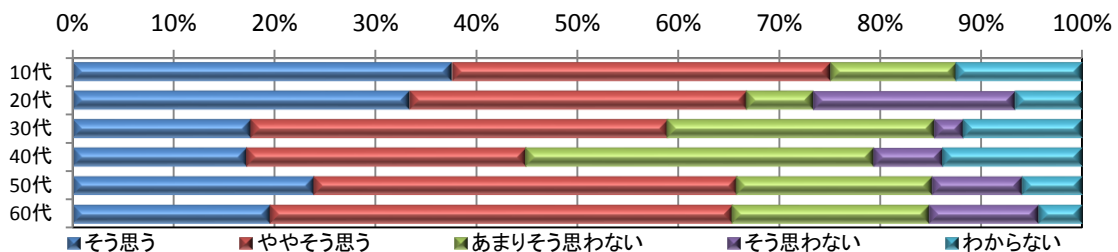
その理由（複数可）		
区 分	回答数	割合
交通安全や防災に対する意識が低い	40	19.2
交通安全・防災体制が十分でない	46	22.1
交通ルールを守らない歩行者がいる	30	14.4
車や自転車を運転する人のマナーが悪い	37	17.8
危ない道路や交差点がある	28	13.5
その他	27	13.0

- 避難訓練で班のお年寄りの参加が少なく、いざという時のことを考えたら心配です。
- 地盤が悪く段差ができて道路が多い。
- 子どもよりお年寄りのマナーが悪すぎる。(信号無視など)
- 防災対策にもっと力を入れては。(計画等の周知、津波や地震など具体的な想定下の訓練の実施など)
- 防災無線が聞こえない。
- 防災対策が不十分。避難場所が確保されていない。
- 夜間に散歩している中高年の方への注意喚起が必要。(車道を歩く、反射板をつけるなど)
- 町内街灯・防犯灯の設置がバラバラ(町の防犯に対する考え方がかなりおかしい)
- 防災計画や避難訓練の見直し、実施してほしい。
- 空き家や廃屋が多い。
- 防災への意識が低い。

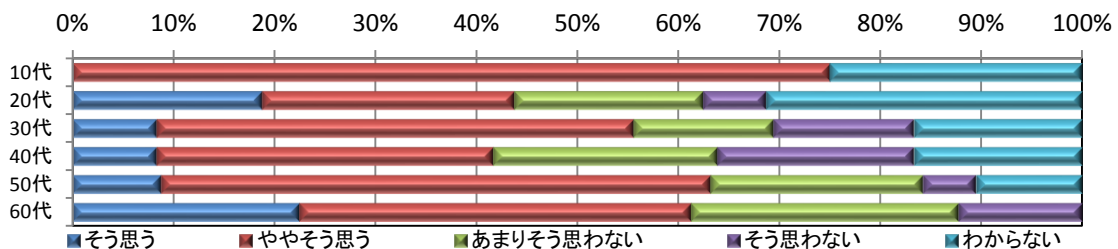
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



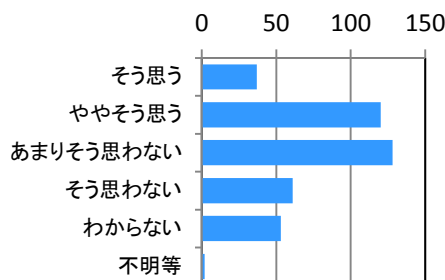
《産業・商工業に関すること》

問15 農業・水産業に活気がある。

「あまりそう思わない」「そう思わない」が全体の47.1%を占め「そう思う」「ややそう思う」の39.1%を上回る結果となり、その理由については設問に均等に選ばれているほか、その他の意見も他の設問より多くいただき関心の高さがうかがえます。

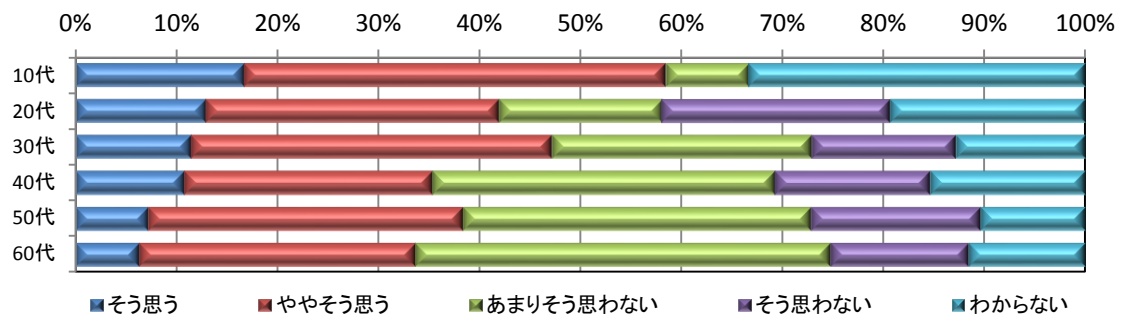
■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
そう思う	37	9.2
ややそう思う	120	29.9
あまりそう思わない	128	31.9
そう思わない	61	15.2
わからない	53	13.2
不明・無回答	2	0.5
合 計	401	100.0

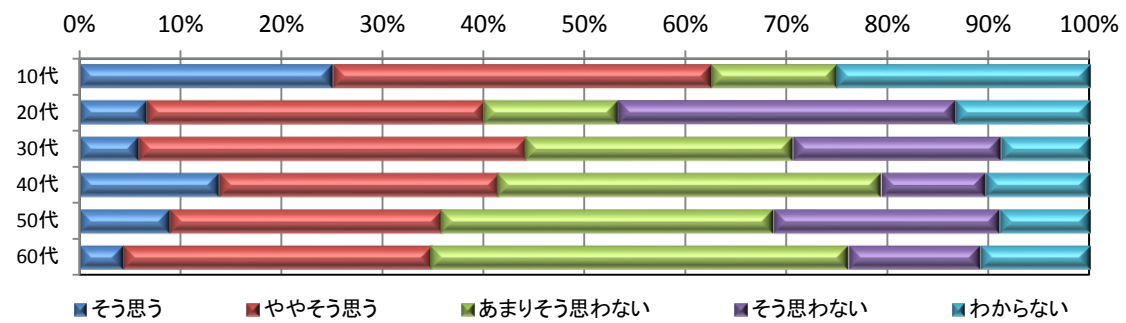


その理由 (複数可)		
区 分	回答数	割合
地場産食材が地元で手に入りにくい	76	25.7
地場産食材の加工・販売等が進んでいない	98	33.1
農業・水産業に関する取組内容がわからない	88	29.7
その他	34	11.5
<ul style="list-style-type: none"> 新規参入しにくい。 景気のいい話がない 1次産業をもっとアイデアを活用 水産業の若手が人任せに見える。 後継者が将来を見通しにくい。 シジミ等の特産物があるのにPR不足だと感じた。 やる気が見えない。ブランド造りにについて、今のブランドでは他に太刀打ちできない。 地方創生で取り組んでいるようだが、ごくごく一部の人のしか恩恵を受けていない。天塩で獲れる魚を町内の商店で売ってなく町民の口に入っているのか？ 考え方がふるさと納税に傾きすぎ。地元での販売を軽視しすぎ。 水産業は資源の枯渇による低迷、育てる漁業の施策必要。酪農は後継者環境の課題が大きい。JRだけではなく町の本腰が必要。 町も町民も地場産食材を分かっていない。 行政や組合を頼りすぎに見える。 農業・漁組・地域の連携不足 地味にやっているのだけれど、内容が分からない。 町は農業者に手厚い補助金を支出しているが、離農が多く、結果無駄遣いになっているのでは。乳製品ブランド品の加工と飲料牛乳の生産・販売を。 町民が現状を知って守ることや育てること、付加価値をつけることを考えることが大切と思う。 現状維持志向。新しいことを嫌う。町まかせ。 町にとって基盤産業である農家さん、減少していくにも関わらずJAや町は何の対策も取っていない。全体に活気がない。 意味のない補助金がある。補助金の有効性を検討した方がよい。 一つとして人口減少や少子化（跡取り問題）が気になります。取組や仕事については今のところ大丈夫だと思う。 一部の人のみでやっている。 農家が減っているし、水産業の事は全く分からない。 農漁業者、自らの活気がない。 		

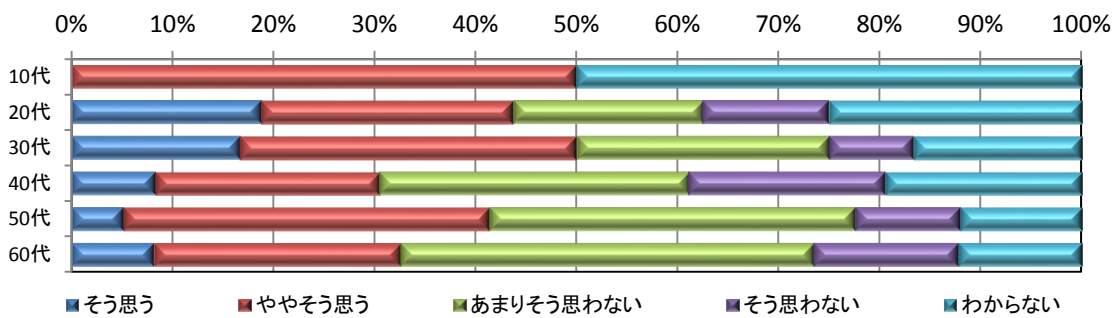
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



女性の世代別回答数にはバラつきがありましたが、男性では10歳代を除く全ての世代で、「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答数が、「そう思う」「ややそう思う」の回答数を上回る結果となりました。

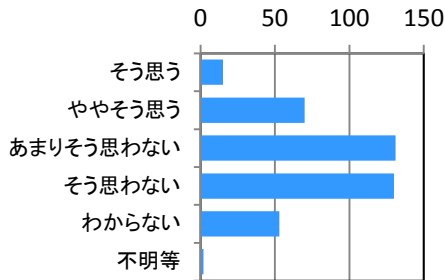
特に20歳代男性の回答では、「そう思わない」が「ややそう思う」と並び一番多くの回答となったことも特徴の一つと言えます。

問16 商工業に活気がある。

問15と同様に関心の高さがうかがわれるほど多くの回答をいただきました。「あまりそう思わない」「そう思わない」が全体の65.1%を占めており、その理由には（商品やサービスに）魅力がない、企業誘致や起業が少ないが大半を占めており、その他の回答も多数いただいています。

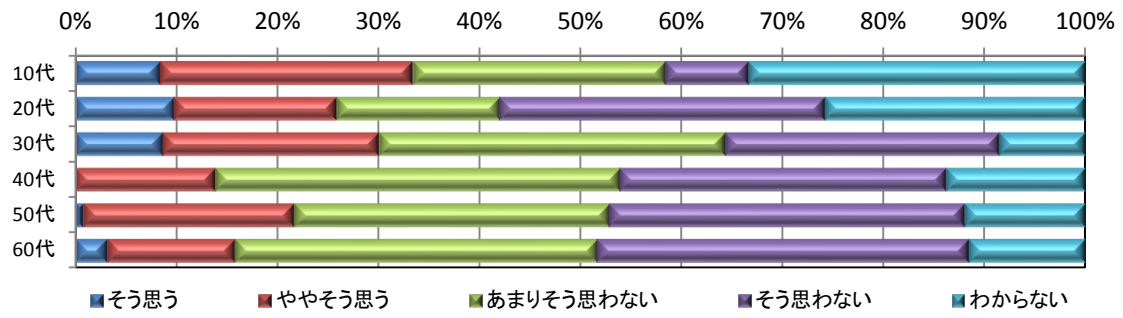
■ 回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
そう思う	15	3.7
ややそう思う	70	17.5
あまりそう思わない	131	32.7
そう思わない	130	32.4
わからない	53	13.2
不明・無回答	2	0.5
合 計	401	100.0

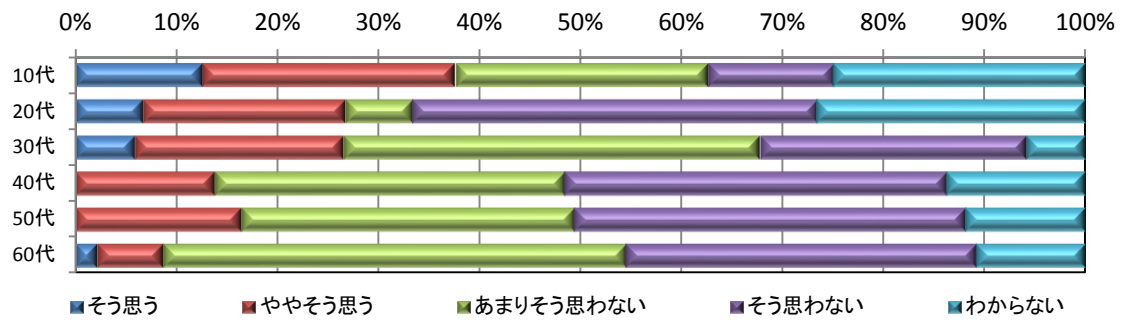


その理由（複数可）		
区 分	回答数	割合
商品やサービスに魅力がないから	156	35.1
商店街付近の道路等の整備が十分でないから	37	8.3
イベント等が少ない（魅力がない）	86	19.4
起業（工場）の誘致や起業が少ない	120	27.0
その他	45	10.1
<ul style="list-style-type: none"> シャッター街となっており活気がない。 商工会が活気がない。 他地域にある大手スーパー・コンビニがない。 自分の店のアピールが少ない。熱意をもってない。 実はサービス業が豊富で便利に暮らせるのに、それが分かるまでに時間がかかる。（ロコミで知るしかない） 商店等のひな不足。100円均一がない。レンタル店がないなど。 魅力がない。 買い物する店が少ない。 企業の誘致をもっと進めてほしい。 グルメのイベントに特産物のアピールが少ない。 商工業に関わる人の高齢化、官民の一体化が必要と思う。 商工業者の新しいアイデアを町が真剣にサポートする政策が必要。若い人たちが考えていることを尊重し、町が意見を聞くだけでなく、小さな事業でも実績をあげることが必要。 人口が減っているため仕事が少なくなっているのでは？ ハローシールのポイントを町の接診などでも買えたりするのに、集められる店が少なすぎる。 ハローシールが使える店が少ない。 外貨を稼ぐ会社が極めて少ない。（外貨＝町外） 商工青年部は頑張っているが、その他の活動がみえない。 若者の雇用の場、行政の責任が大きい。 物価が高く、稚内市でまとめ買いする方が安い。 普通にコーヒー一杯飲める所もない。 廃業、空き店舗が増えている。起業家や創業に対する支援があっても良いのでは。 最低限の物は揃うが、お店のこだわりや特色がない。 現状、存続だけで精一杯、後継者問題等もあるので活気があるとは言えない。 サービス業、もっと勉強する努力が足りない。 町民が求めるサービスを提供してくれていない。 現状維持志向。新しいことを嫌う。町まかせ。 日曜定休日が当たり前のようにシャッターが閉じている。 商工業も皆頑張っていると思いますが、何をやっても若い人がいないので活気は全くないと思います。道の駅の使い方についてももう少し考えた方が良くと思います。 サービス業に従事している人の態度・接客が非常に悪い。 		

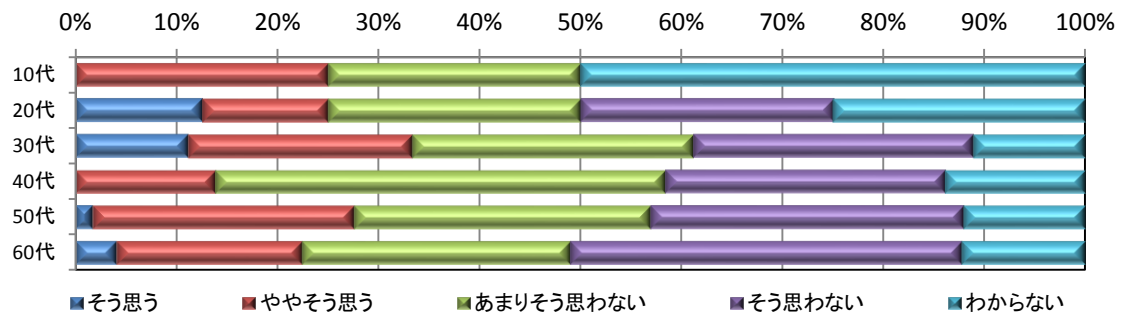
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）

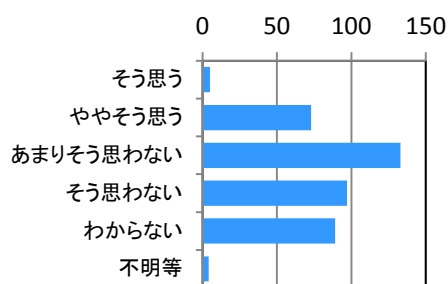


問17 雇用の場について確保されている。

「あまりそう思わない」「そう思わない」が全体の57.9%を占め、「わからない」を含めると、雇用の場が確保されてるとは言えないと考える方が全体の8割相当に上がりました。雇用が増えるとよい分野では、各産業に均一した結果となり突出している産業はありません。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
そう思う	5	1.2
ややそう思う	73	18.2
あまりそう思わない	133	33.2
そう思わない	97	24.2
わからない	89	22.2
不明・無回答	4	1.0
合 計	401	100.0

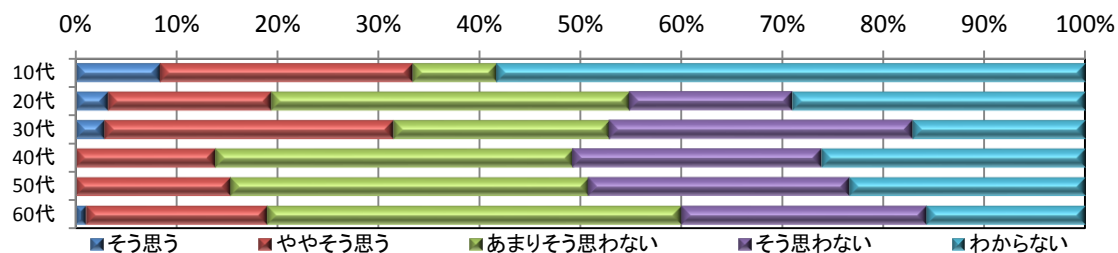


どの分野の雇用が増えるとよいか (複数可)

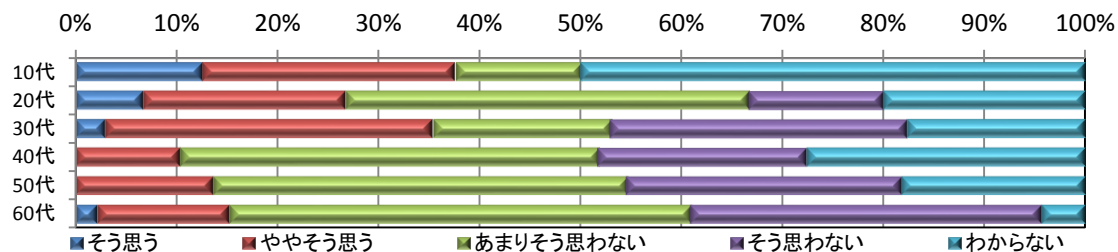
区 分	回答数	割合
農林水産業 (第1次産業)	74	17.0
製造業、建設業など (第2次産業)	67	15.4
卸売、小売、サービス業 (第3次産業)	65	14.9
情報産業、医療産業など (第4次産業)	70	16.1
第1~4次産業を融合させた産業 (第5次産業)	64	14.7
第1次産業が加工、販売を展開 (第6次産業)	78	17.9
その他	18	4.1

- 観光業
- 短い時間でも働ける、自宅のできる仕事の需要があればいいと思う
- 高校生が地元に残りたい、又は戻りたい方の雇用の場があるといい。
- IT関連
- 企業誘致をして雇用を増やしてほしい
-
-

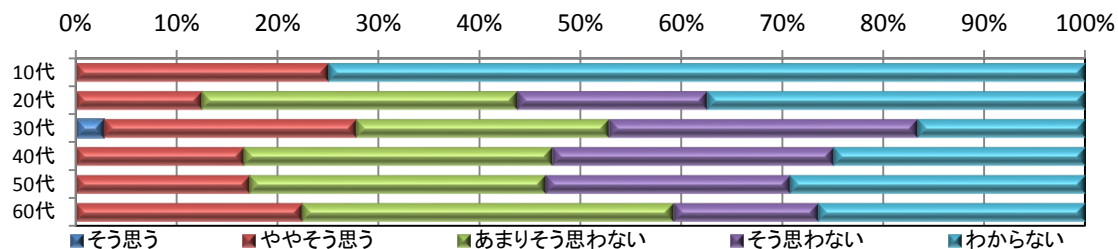
■回答数 (年代別：全体)



■回答数 (年代別：男性)



■回答数 (年代別：女性)



《インフラ整備について》

問18 幹線道路や生活道路が整備されており、安全に運行できる。

「そう思う」「ややそう思う」が全体の58.6%を占めているが、「思わない」とした理由の多くに、除排雪が不十分、歩道の整備が必要などの意見もありました。

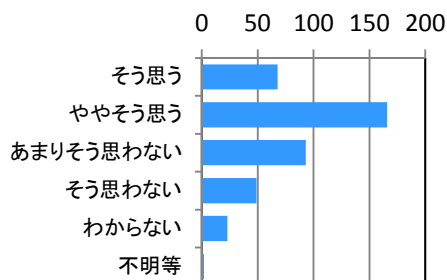
■回答数 (単位：人、%)

区分	回答数	割合
そう思う	68	17.0
ややそう思う	166	41.4
あまりそう思わない	93	23.2
そう思う思わない	49	12.2
わからない	23	5.7
不明・無回答	2	0.5
合計	401	100.0

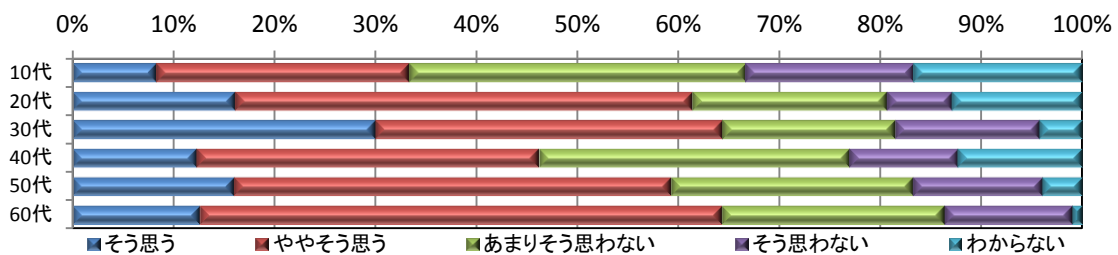


その理由（複数可）		
区分	回答数	割合
整備されていない道路がある	48	22.6
道路が適切に維持管理されていない	56	26.4
冬期間の道路・歩道の除雪が不十分でない	96	45.3
その他	12	5.7

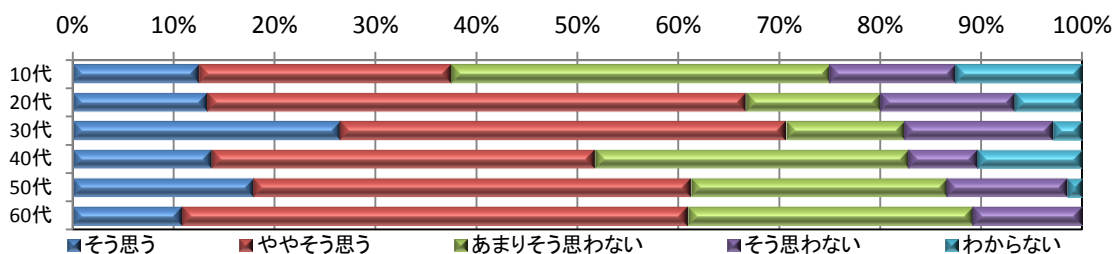
- 冬期間、吹雪が多い割にメイン道路の矢印の電気がない。
- 町道以外の道でも町が手をかけても良いと考える道が町内には多くあると思う（防犯灯も同様）
- 除排雪が不十分
- 地盤沈下により凸凹がある。
- 歩道がガタガタで危ない。
- 横断歩道が足りない。
-
-
-
-



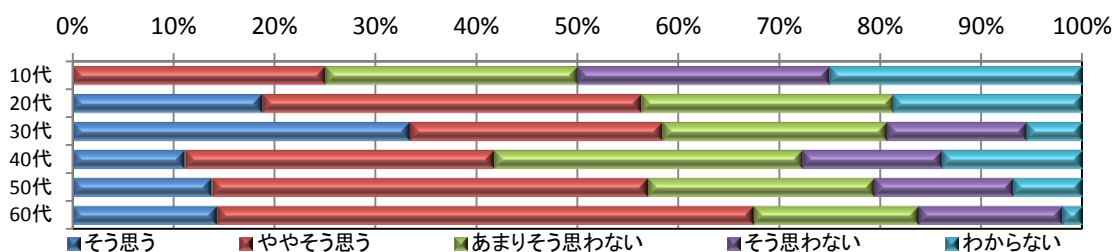
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



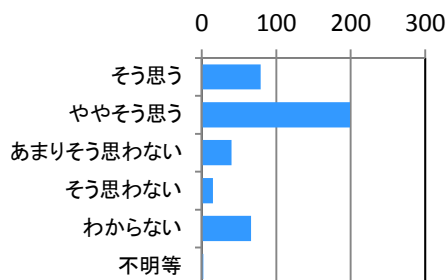
《教育について》

問19 子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている。

安心して学べると考える方が全体の約7割を占めていますが、整っていないと答えた方の多くは、施設等の整備ではない、マンパワーや学校以外の教育環境に関する回答が多い傾向となっており、20歳代の子育て世代と思われる方々の環境整備を望む声が高い結果となりました。

■回答数 (単位：人、%)

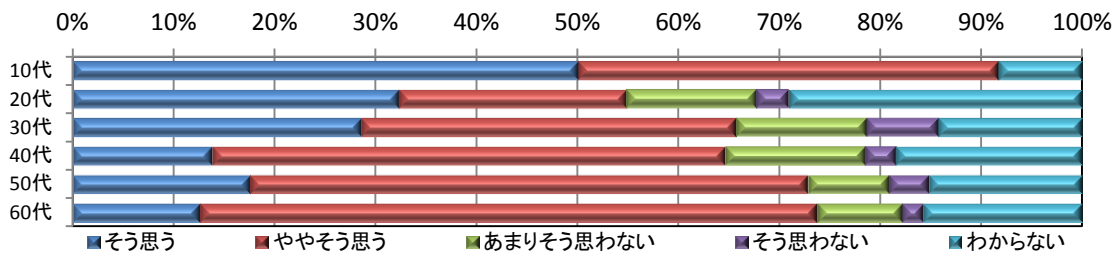
区分	回答数	割合
そう思う	79	19.7
ややそう思う	199	49.6
あまりそう思わない	40	10.0
そう思う思わない	15	3.7
わからない	66	16.5
不明・無回答	2	0.5
合計	401	100.0



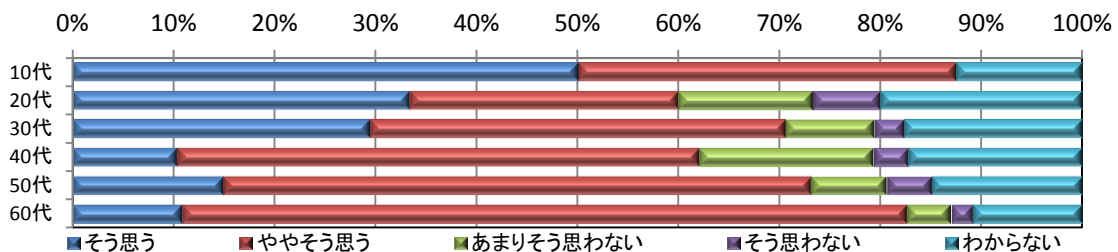
その理由 (複数可)		
区分	回答数	割合
学校施設の維持。管理・改修が十分でないから	13	15.7
教育環境等の整備が十分でないから	28	33.7
教育に関する情報が、十分提供されていない	21	25.3
その他	21	25.3

- 学校以外の教育環境など整っていない。
- 子どもの多様性を認める環境が整っていないようにみえる。
- 高校卒業後の進学先が町外となることへの対策・指導が不十分だと思います。
- 高校卒業後の進学先が町外に限定されることへの対策・指導が必要かと思えます。
- もう少し学習に力を入れてほしい。子どもの数が少ない割に不登校の子が多い。
- 関係者のレベルが低い
- 英語助手については、これからの小学校教育には不十分であると思う。Pepperのどれだけの効果があるのか不透明すぎる。
- 初めて教員になった経験のない方が多い。これで十分な教育が受けられるか疑問。都会と比べて不平等。仕方ないではすまされない。
- のんびりしている。
- 子どもたちへ考えさせる発展性を備えられるようにしてほしいと思います。
- 学校施設は良いと思うけど、先生方との情報交換とかの場がないと思います。
- 学校の学習のみならず、学習塾での学習をさせたい
- 幼児教育にもっと力をいれてほしい。塾があったらいい。

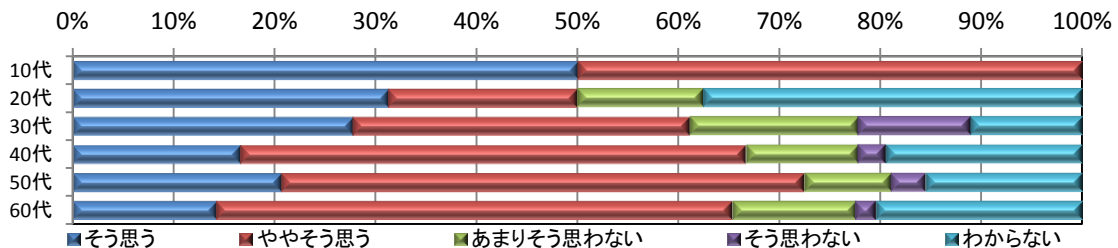
■回答数 (年代別：全体)



■回答数 (年代別：男性)



■回答数 (年代別：女性)



問20 芸術や文化に親しむことができる環境が整っている。

芸術に親しむ環境の整備がされているとされていないと回答された方々の割合はほぼ同じであった。整備されていないとした理由についても設問に対し均一の結果であったが、その他の中では社会福祉会館の整備を求める内容がありました。

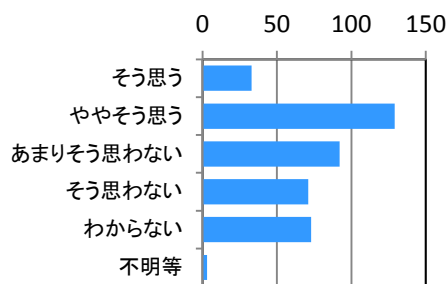
■回答数 (単位：人、%)

区分	回答数	割合
そう思う	33	8.2
ややそう思う	129	32.2
あまりそう思わない	92	22.9
そう思う思わない	71	17.7
わからない	73	18.2
不明・無回答	3	0.7
合計	401	100.0

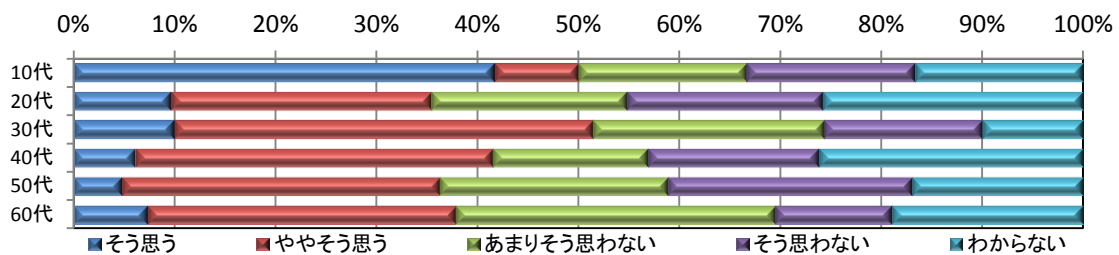


その理由（複数可）		
区分	回答数	割合
芸術文化の発表や活動の場が少ない	51	19.4
芸術文化に関する情報が十分でない	79	30.0
芸術文化に親しむ時間がない	54	20.5
芸術文化に関する指導者が少ない	63	24.0
その他	16	6.1

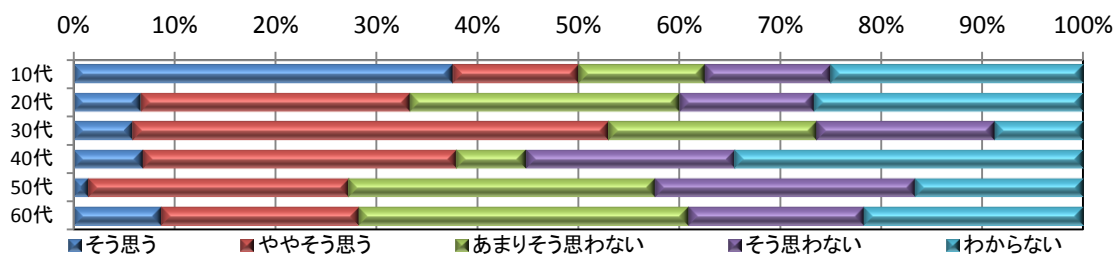
- 行政の姿勢が、新しいことは考えない・改善しない・できない。予算の浄化だけでは文化は育たない。
- 中心部に福祉・コミュニティセンターがほしい。
- 社会福祉会館が活動にふさわしい環境ではない。
- これは町内で整備する優先度は低そう。
- 確かに芸術や文化を楽しめる環境は整っていると思うが、どうやってアクションを起こすかが課題だと思います。
- 音楽や映画などに触れやすい環境ではないため。
- 魅力がない。
- 芸術文化鑑賞の充実を図る話題性のあるもの、興味を引くものを企画して下さい。
- 指導力不足
-



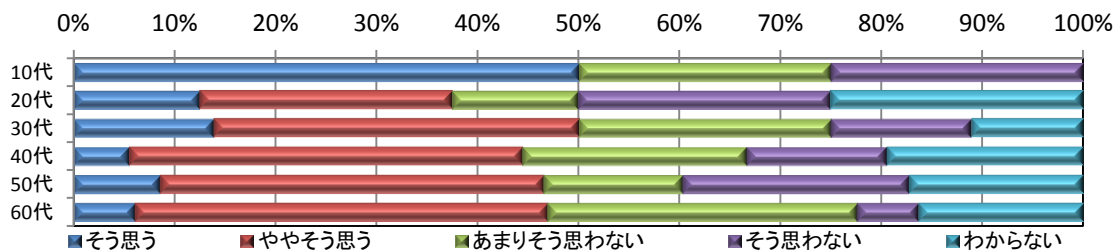
■回答数（年代別：全体）



■回答数（年代別：男性）



■回答数（年代別：女性）



問21 スポーツに親しむことができる環境が整っている。

スポーツに親しむことのできる環境が整っていると回答された方は、全体の65.1%を占めています。が、そう思わないと回答された方々の理由として「施設等の整備が不十分」「スポーツに親しむ時間がない」などの回答が多く、また、そう思わないと回答した方の世代としては40歳代の方が多く、この年代の方々のスポーツへの関心が薄い、もしくは余裕が少ないことが推測されます。

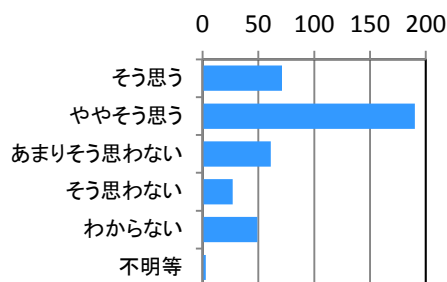
■回答数 (単位：人、%)

区分	回答数	割合
そう思う	71	17.7
ややそう思う	190	47.4
あまりそう思わない	61	15.2
そう思う思わない	27	6.7
わからない	49	12.2
不明・無回答	3	0.7
合計	401	100.0

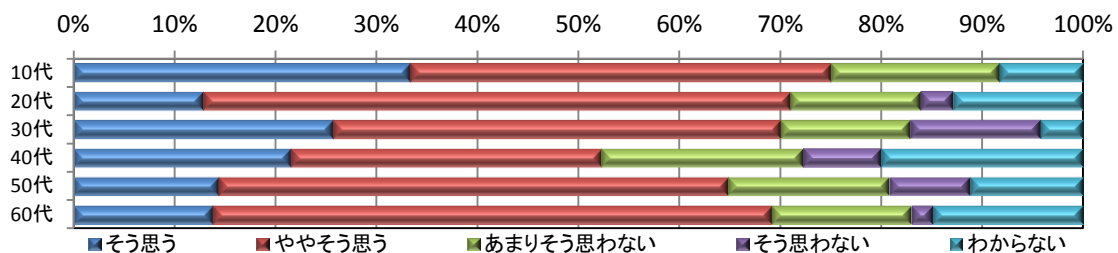


その理由(複数可)		
区分	回答数	割合
体育施設等の整備が十分でない	36	27.3
スポーツに親しむ活動の場がない	24	18.2
スポーツに親しむ時間がない	31	23.5
スポーツに関する指導者が少ない	28	21.2
その他	13	9.8

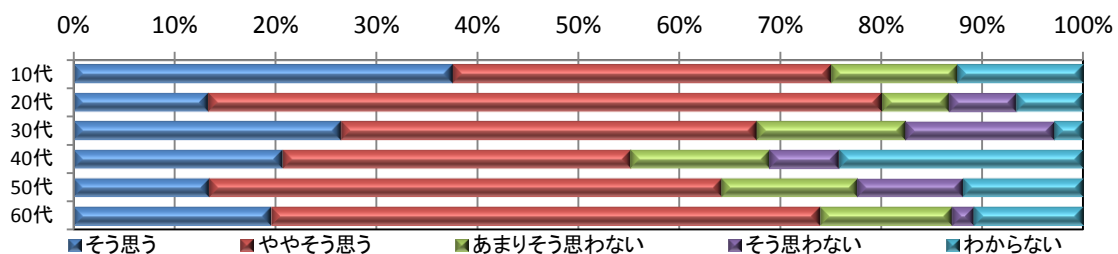
- 通年利用できる温水プールが必要
- 何事も練習できる環境がほしい。
- 施設の老朽化
- 町民スキー場(開設時間が短い)
- スポーツセンターが予約で埋まっているので使いたい時に利用できない。
- 施設が全部中途半端なものばかり。
- 大きな川があるのだから川利用のスポーツを考えてほしい。
- 教室が夜の時間でも7:00からだど酪農家にはキツイ。PM8:00開始コースがあると良い。(ヨガ教室など)
- 高齢者が冬場に体を動かせる場がない。夕映に歩行コースや自転車こぎなど
- もっと利用しやすくするため、町民は使用料を無料化してほしい。



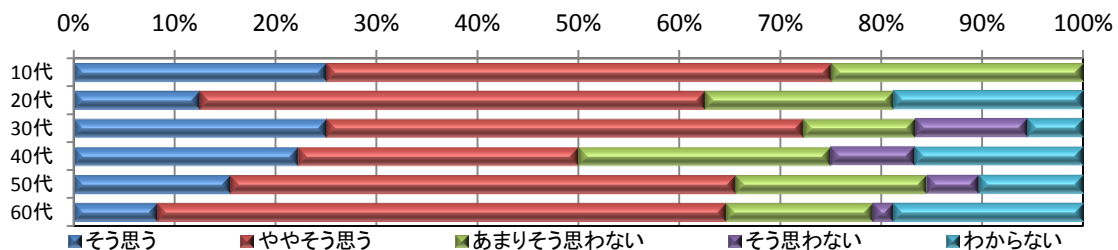
■回答数(年代別：全体)



■回答数(年代別：男性)



■回答数(年代別：女性)



(3) “あなたのお考え”について

問22 次にあげる公共施設で、あなたが今後、特に整備してほしいと思われるのはどれですか？

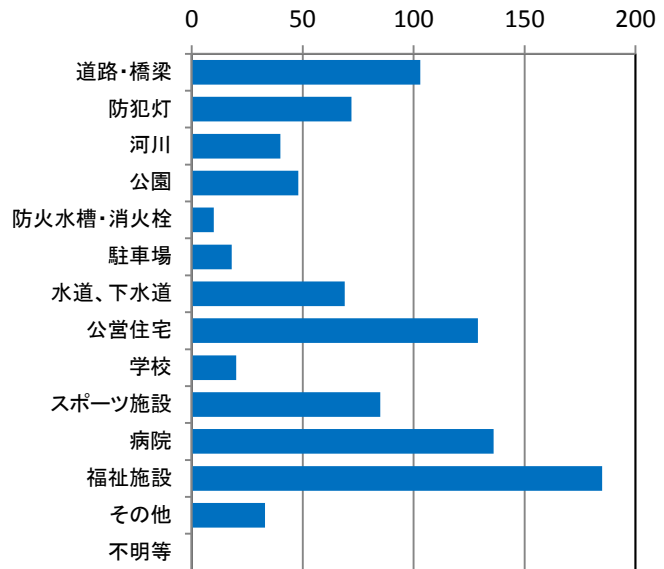
(回答は3つまで)

公共施設の整備では、福祉施設が185件（19.5%）と最も多く、老人施設や福祉会館についての整備と推測されます。これは「その他」の回答の中にも具体的に答えられた方もいらっしゃるため、整備を望む声はさらに高いものと考えます。次に病院が136件（14.3%）で、これはMRIなどの検査機器の導入も含まれています。次に住環境が129件（13.6%）で福祉施設と同じく「その他」の回答の中に高齢者グループホームと答えられた方が別にいらっしゃいます。

その他では、道路の老朽化による改修を望む回答が多い結果となりました。

■ 回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
道路・橋梁	103	10.9
防犯灯	72	7.6
河川	40	4.2
公園	48	5.1
防火水槽・消火栓	10	1.1
駐車場	18	1.9
水道、下水道	69	7.3
公営住宅	129	13.6
学校	20	2.1
スポーツ施設	85	9.0
病院	136	14.3
福祉施設	185	19.5
その他	33	3.5
不明・無回答	0	0.0
合 計	948	100.0



■ 「その他」と回答した具体的施設等

- ・ 年寄りが多くなるので安価で住める施設が欲しい。
- ・ 子ども遊具
- ・ 教育環境、良い病院良い医者、部屋が少ない（高い）
- ・ まず住む場所を確保、歴史資料館などと図書館などの複合施設
- ・ （介護？）施設の定員が少ない（ベッド数）
- ・ 道路をもっと整備して欲しい。路肩がガタガタで歩くのが怖い。
- ・ 駐車場が少ない。
- ・ 集落施設
- ・ 公共施設のトイレは全て水洗にするべき。
- ・ 道路や上下水道の老朽化は生活に直接関わってくるので、最低限安全性を維持。
- ・ 介護保険料にも関係してくると思いますが、福祉サービスでグループホームや小規模多機能など他の町村と共同でも良いので利用できる施設の充実や整備できると良いのではないかと思います。
- ・ 福祉会館が古くなり使いづらくなっている。
- ・ 雄信内の消防車
- ・ 中心部に人のいない公園は少ない。
- ・ 街頭防犯カメラ
- ・ コミュニティセンター、福祉会館
- ・ 街灯（オレンジ→白色）
- ・ 室内で小さな子どもでも遊べる施設
- ・ 役場庁舎
- ・ 人口減少の中でも老人人口は増加する。特老施設を増設するのか、グループホーム等老人施設を新設（民間・町立問わず）
- ・ こども園
- ・ 公民館

- ファミリースポーツセンター（スポーツ合宿誘致施設）
- 河川に魚道
- 多目的複合施設（コンサートホールや冠婚葬祭）
- 公営住宅（独身者用）。閉校した小学校の再利用。
- 防災無線（聞き取りづらい）
- 河川整備は災害対策につながるのでは。水道管の老朽化が心配。
- 町民プール
- 冬場のスポーツ施設

問23 天塩町にある主な公共施設について、今後、どのようにすべきとお考えですか？

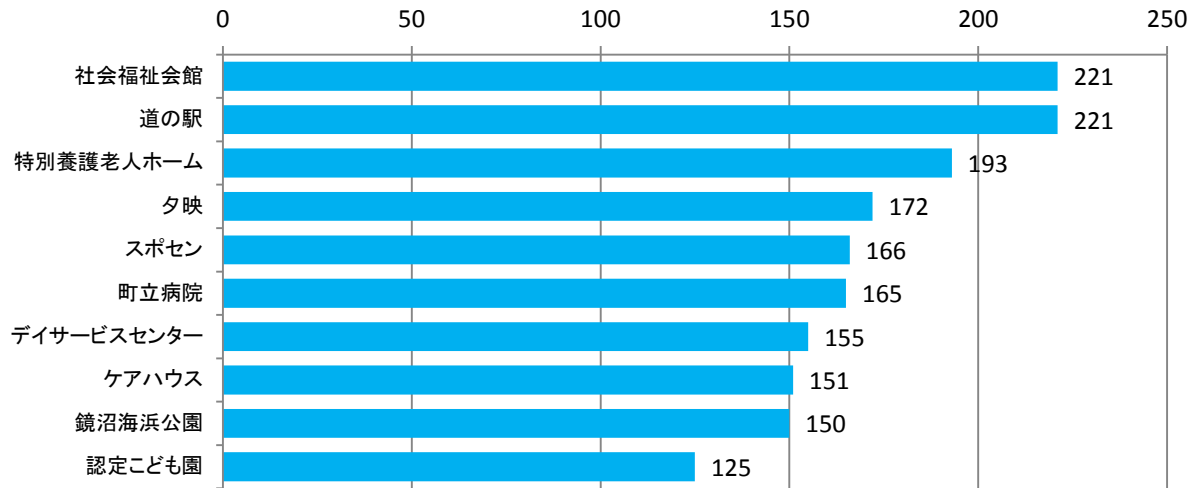
施設ごとの回答は以下のとおりです。「統合・縮小・転用」が少なく、「今のまま」が想定よりも多い結果となりましたが、運用コストに対する説明が個々にされた場合では結果が変わる可能性があるものと思われます。全体的に老朽化が目立つ施設に対し「もっと充実」を望む傾向にあります。

■回答数

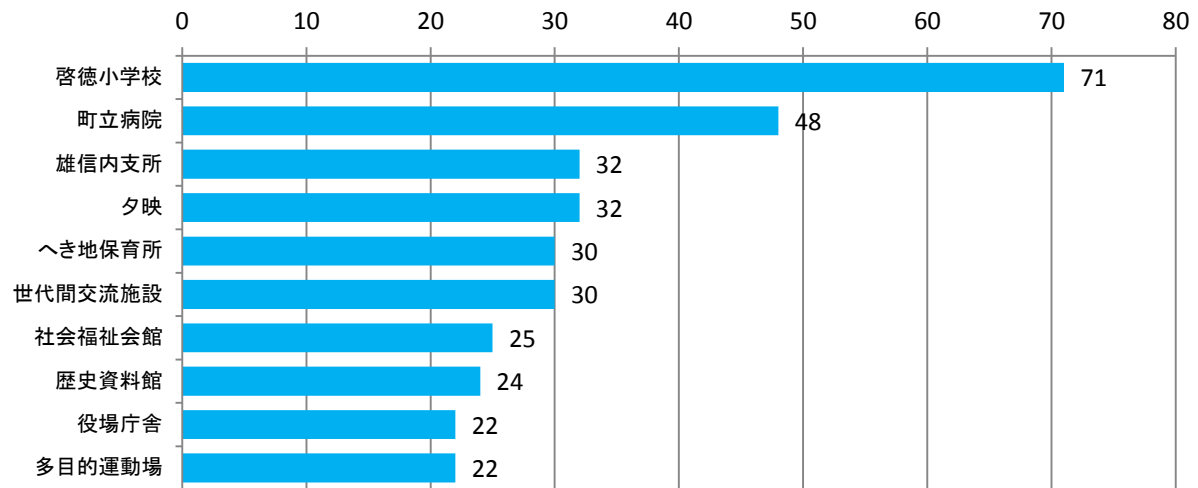
施設名	もっと充実	今のまま	統合・縮小・転用	廃止	わからない	合計
役場庁舎	98	243	22	0	28	391
雄信内生活改善センター	38	164	32	38	118	390
社会福祉会館	221	103	25	15	29	393
町立病院	165	148	48	6	24	391
天塩小学校	30	322	9	0	29	390
天塩中学校	29	317	9	0	36	391
啓徳小学校	21	160	71	42	96	390
認定こども園（天塩）	125	206	5	1	51	388
雄信内へき地保育所	52	194	30	12	101	389
ファミリースポーツセンター	166	177	13	4	30	390
町民プール	123	172	18	21	55	389
運動公園（野球場）	49	279	10	4	46	388
〃（ソフトボール場）	33	277	18	10	52	390
〃（パークゴルフ場）	36	284	14	7	49	390
〃（多目的運動場）	44	254	22	16	53	389
町民スキー場	85	193	14	43	55	390
世代間交流施設（南川口）	32	126	30	57	142	387
特別養護老人ホーム	193	131	2	2	61	389
デイサービスセンター	155	154	4	1	75	389
ケアハウス	151	157	4	1	77	390
老人福祉センター	100	172	22	13	85	392
雄信内老人憩いの家	58	180	11	8	130	387
中央町民会館	56	254	12	4	64	390
保健ふれあいセンター	67	239	17	0	66	389
天塩川歴史資料館	89	214	24	17	47	391
ミレニアムパーク	72	206	22	41	50	391
天塩川河川公園	74	252	10	15	39	390
巖島公園	71	213	13	34	60	391
こもれびの森公園	64	221	15	27	62	389
鏡沼海浜公園	150	212	6	2	21	391
川口遺跡風景林	49	205	14	46	73	387
天塩川温泉「夕映」	172	133	32	22	32	391
情報交流センター（道の駅）	221	144	5	1	20	391
移住定住促進住宅	104	140	11	27	104	386
その他						
公営住宅	1					1
児童館（学童保育）	1					1
消防署			1			1
多目的文化会館	1					1
						0
						0
						0
						0
						0
						0

※ 一番多い回答

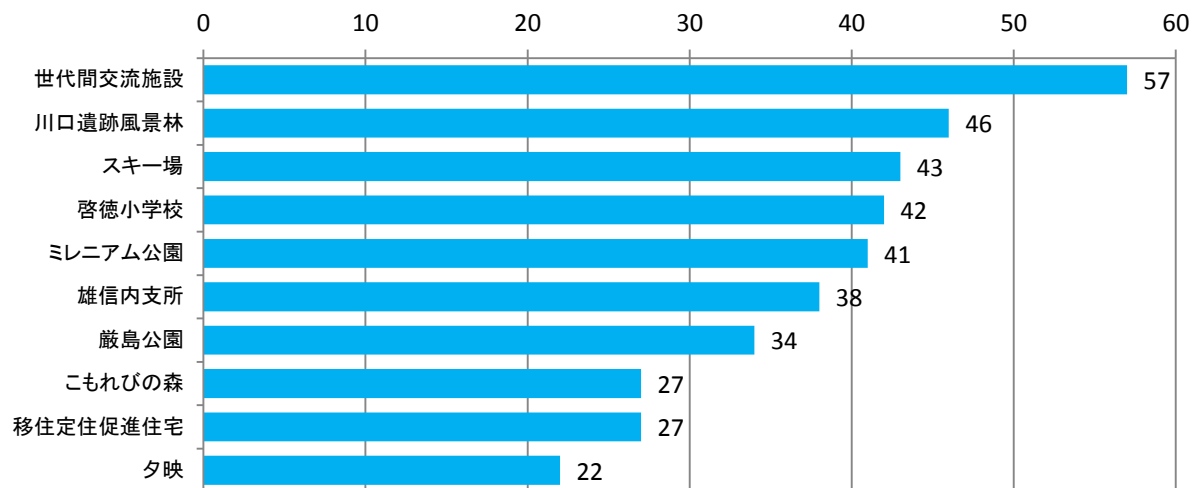
■充実が必要と回答された公共施設上位10施設



■統合・縮小・転用が必要と回答された公共施設上位10施設



■廃止が必要と回答された公共施設上位10施設



問24 あなたにとって、今後さらに住みよいまちとなるため、町が重点的に行うべきと思われる取り組みは何ですか？（回答は5つまで）

町に求めている施策を回答数の多い順に並べました。「雇用振興」「住環境整備」「子育て支援」「高齢者福祉の充実」「産業の振興」と続いています。

■回答数(回答数の多い順)

区 分	回答数
労働・雇用対策の充実	158
住宅環境の整備	131
子育て支援の充実	109
高齢者福祉の向上	108
農林水産業の振興	98
商業の振興	92
道路・交通体系の整備充実	83
観光の振興	71
学校教育の充実	61
地域福祉の推進	60
乳幼児教育の充実	54
余暇・レクリエーション施設の充実	54
障害者福祉の向上	45
上下水道の整備充実	43
防火・防災体制の充実	43
地域内交通の提供	40
行財政改革の推進	40
まちなみ・景観整備	38
まちづくりへの住民参加の推進	38
情報化の推進	37
自然環境・水循環の保全	29
心と体の健康づくりの推進	29
その他産業の振興	27
地域コミュニティ活動の推進	25
住民活動の推進	23
社会教育の充実	22
公園・緑地の維持管理の充実	22
その他	22
ごみの減量とリサイクルの推進	21
スポーツの振興	21
歴史・文化の保存と創造	14
青少年の健全育成・防犯の推進	13
国際交流の促進	12
男女共同参画の推進	6
交通安全の推進	4



「その他」の具体的事項
・ 水道（料金が安い）
・ 病院改善、医療施設及び体制の充実
・ 空き家対策
・ 衛生（住宅排水）
・ 酪農ヘルパーの充実
・ 意欲的な青年部の後押し
・ 交通アクセス強化
・ 雇用対策
・ 町のPR活動
・ 住宅用地の情報提供
・ 納税対策
・ 企業誘致
・ 出産・育児支援
・ ゴミ対策
・ 通信インフラ整備
・ 病院改善
・ 働きやすい環境づくり
・ 福祉の充実
・ 防災対策

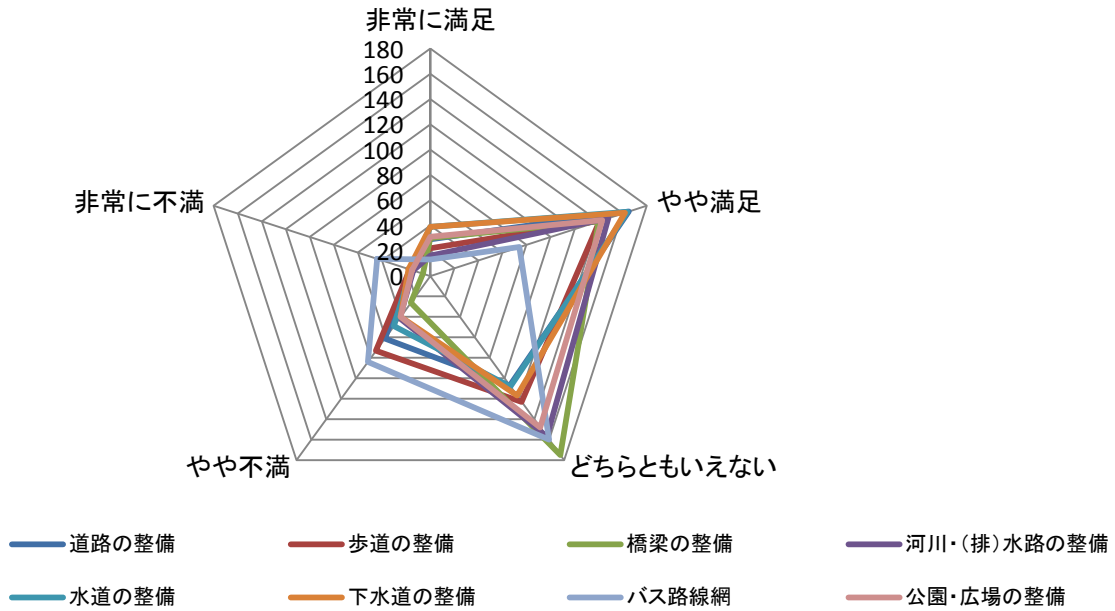
(4) 行政の施策や取り組みについて

問25 町では、各種施設・事業に取り組んでいます。これらの取り組みについて、どのように評価し、今後どの程度重要と感じていますか？1～31の項目について、満足度で1つ、重要度（必要度）であてはまる番号を選んでください。

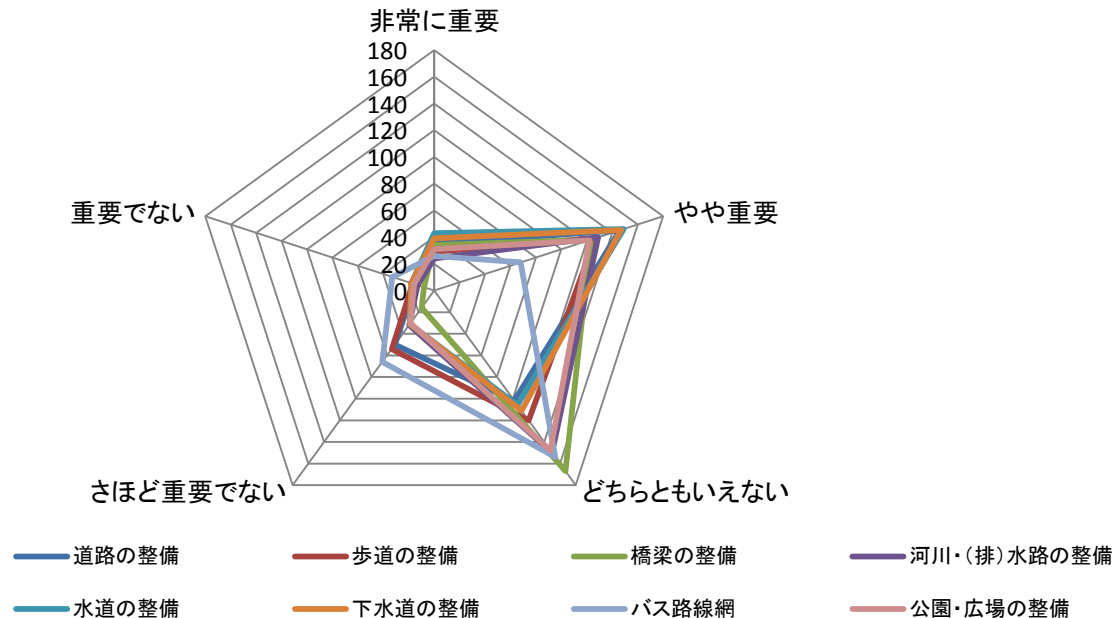
全体的に、満足度と重要度は同じ傾向となり、分野別に見ても各項目で違う傾向になったのは、健康・福祉における「健康」のみとなりました。

■ I 生活環境

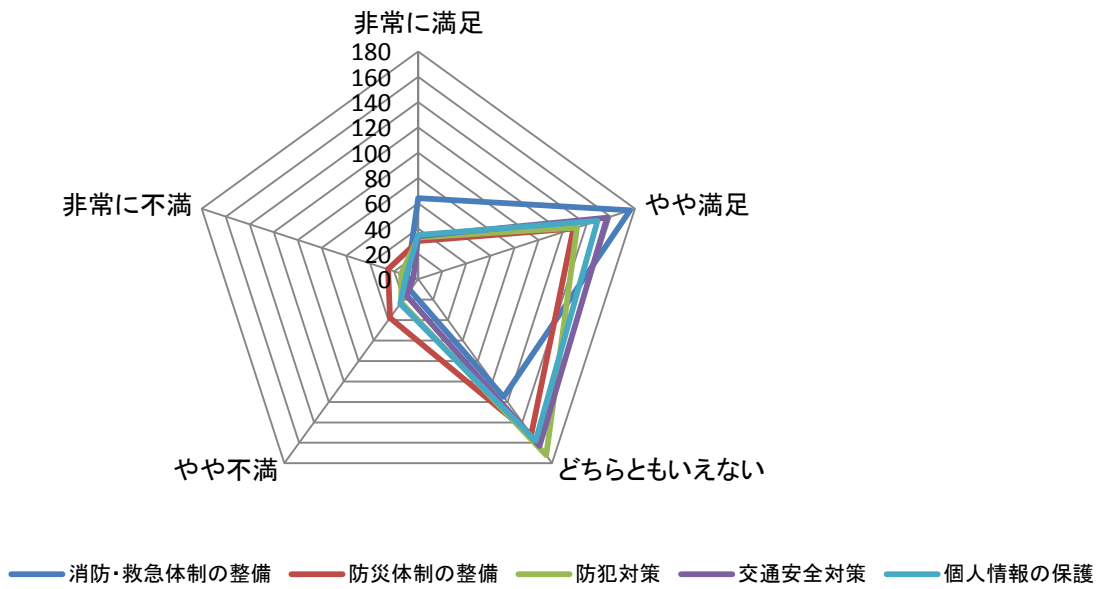
①-1 インフラ基盤等（満足度）



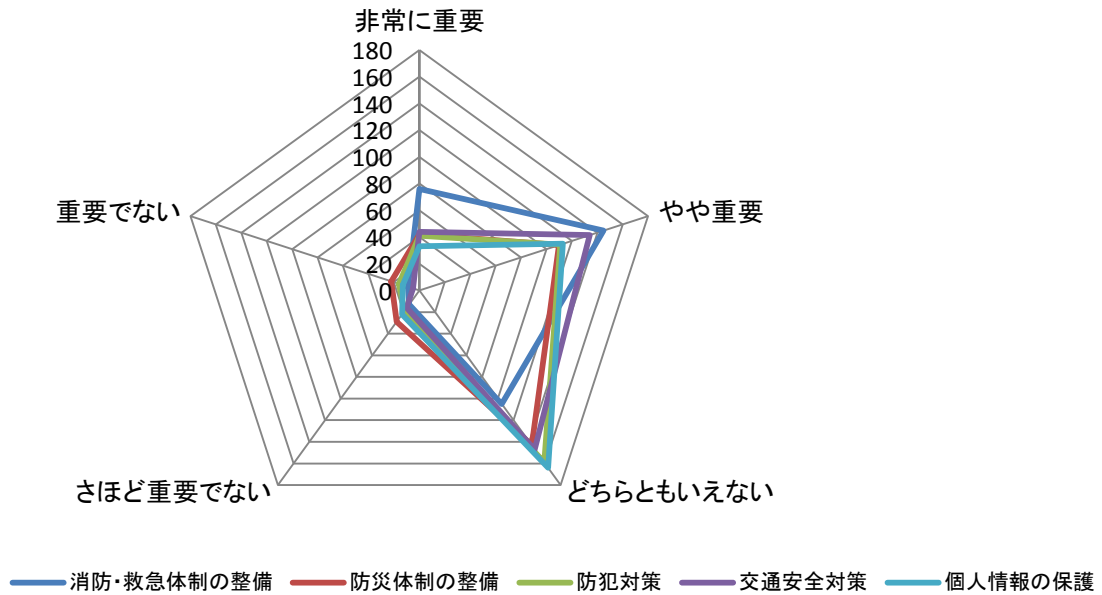
①-2 インフラ基盤等（重要度[必要度]）



②-1 町民の安全（満足度）

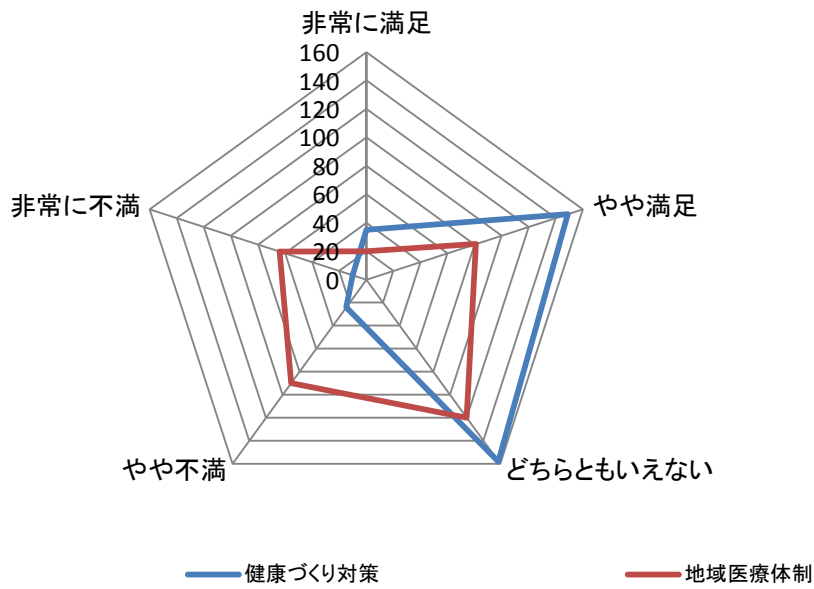


②-2 町民の安全（重要度[必要度]）

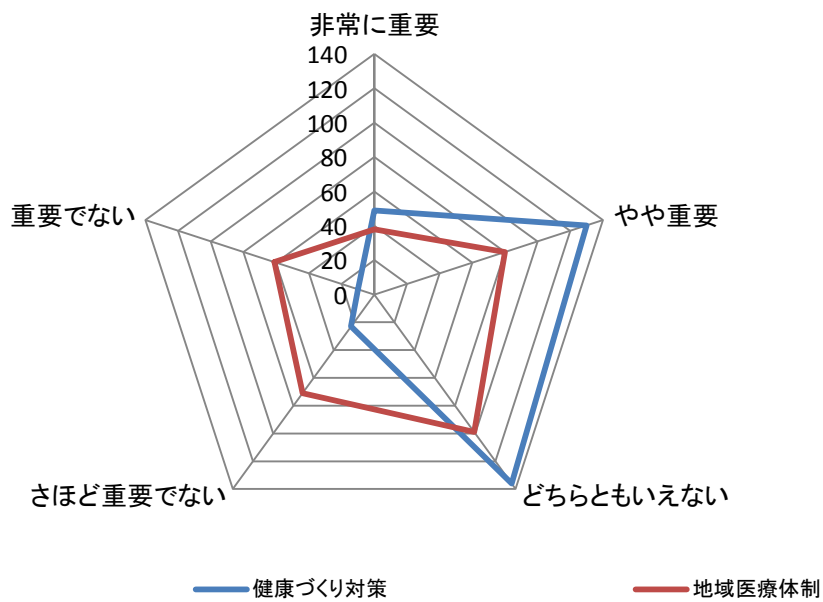


■ II 健康・福祉

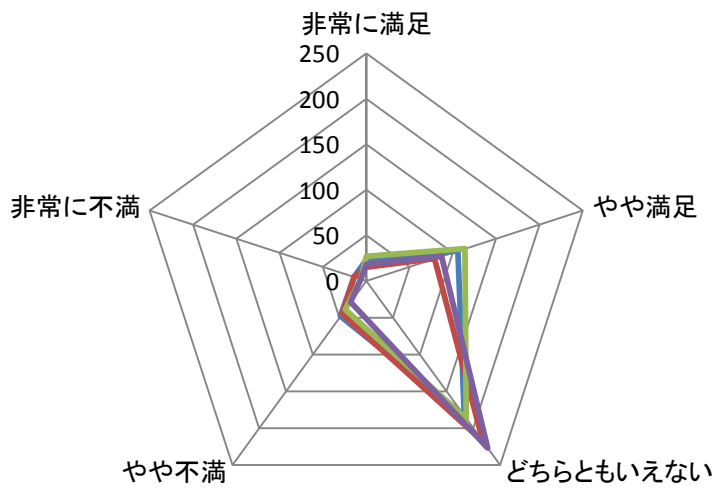
①-1 健康（満足度）



①-2 健康（重要度[必要度]）

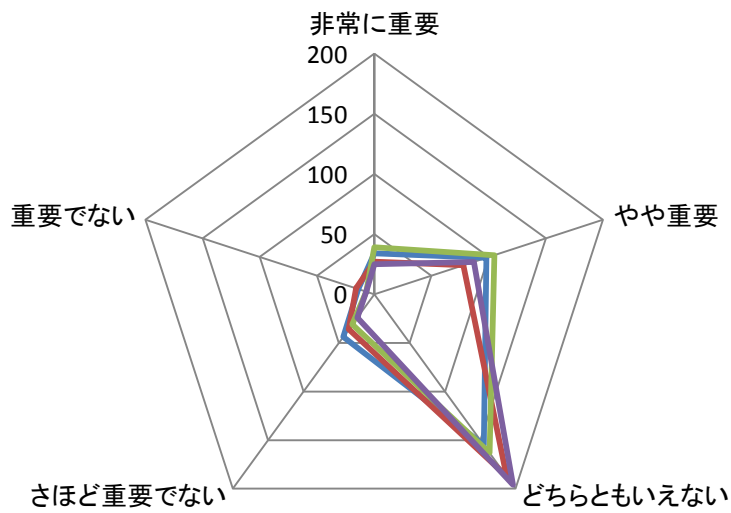


②-1 福祉（満足度）



— 高齢者福祉 — 障がい者(児)福祉 — 子育て支援(児童福祉) — その他福祉

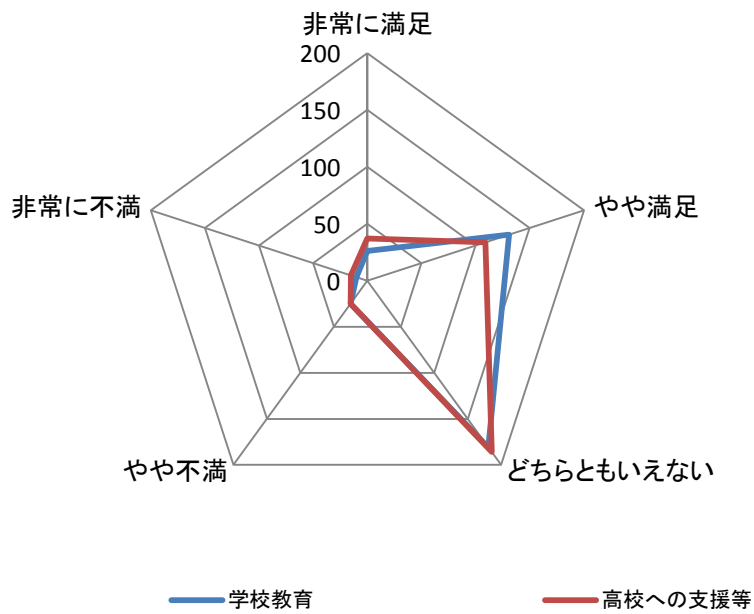
②-1 福祉（重要度[必要度]）



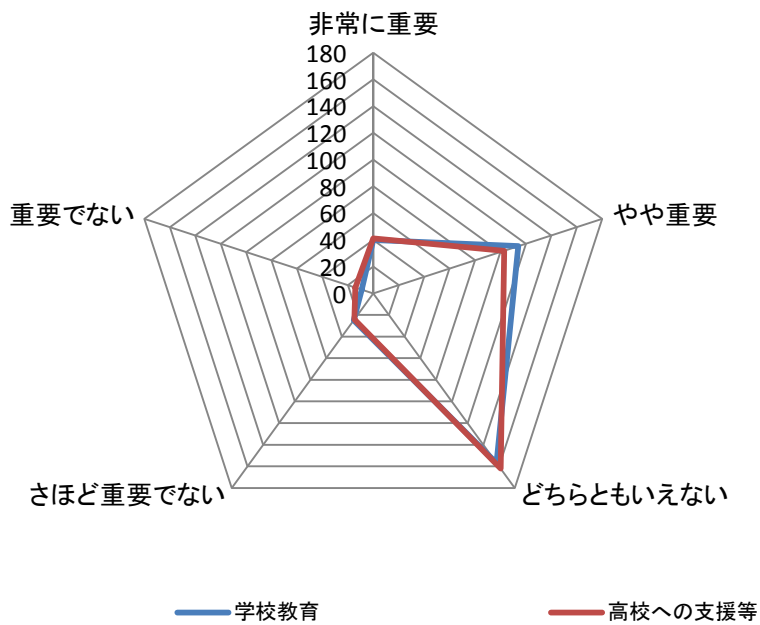
— 高齢者福祉 — 障がい者(児)福祉 — 子育て支援(児童福祉) — その他福祉

■Ⅲ 生涯教育

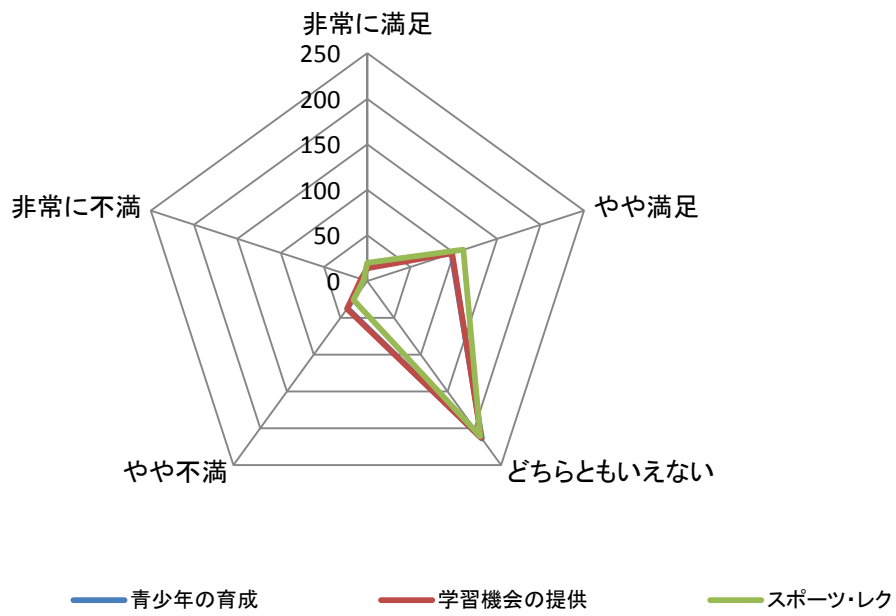
①-1 学校教育（満足度）



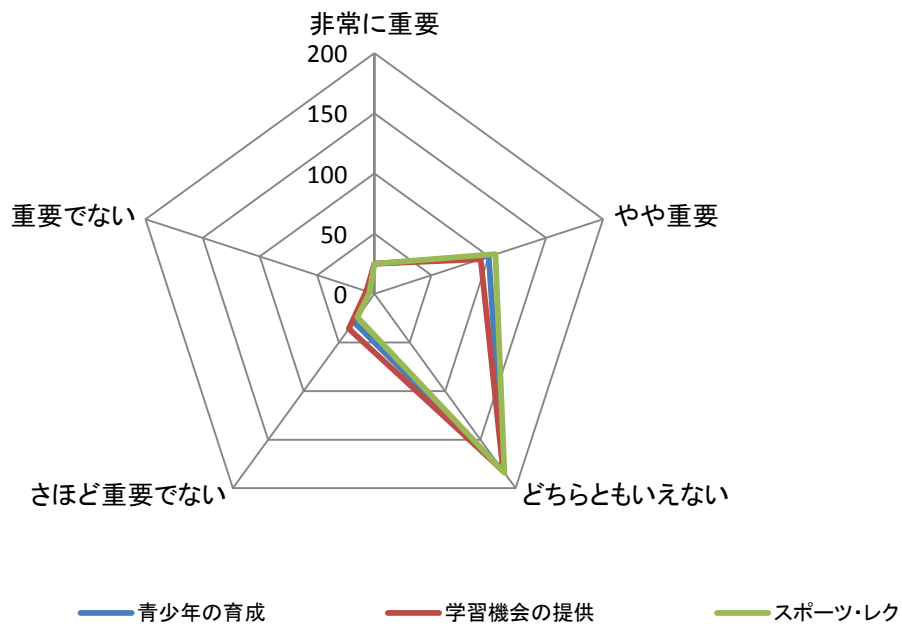
①-2 学校教育（重要度[必要度]）



②-1 社会教育（満足度）

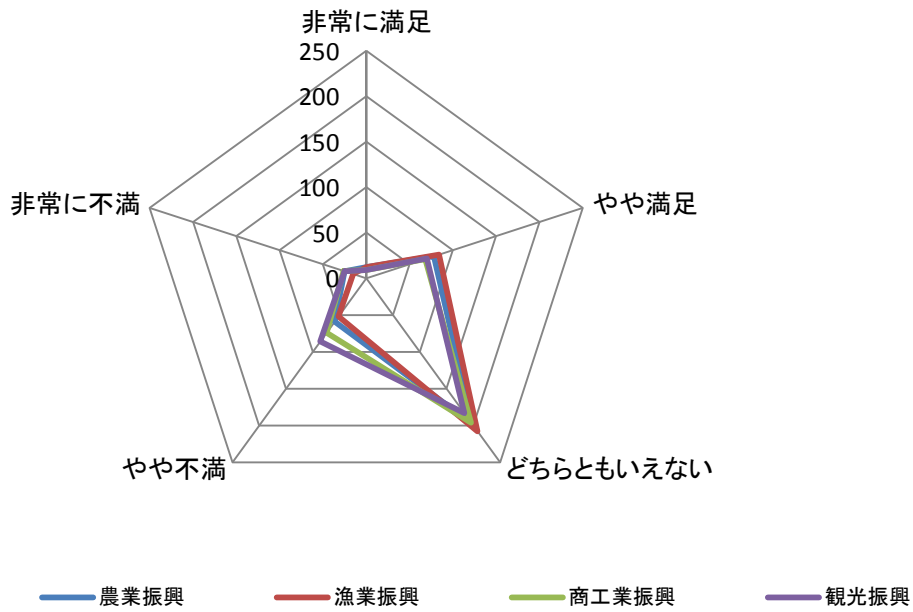


②-2 社会教育（重要度[必要度]）

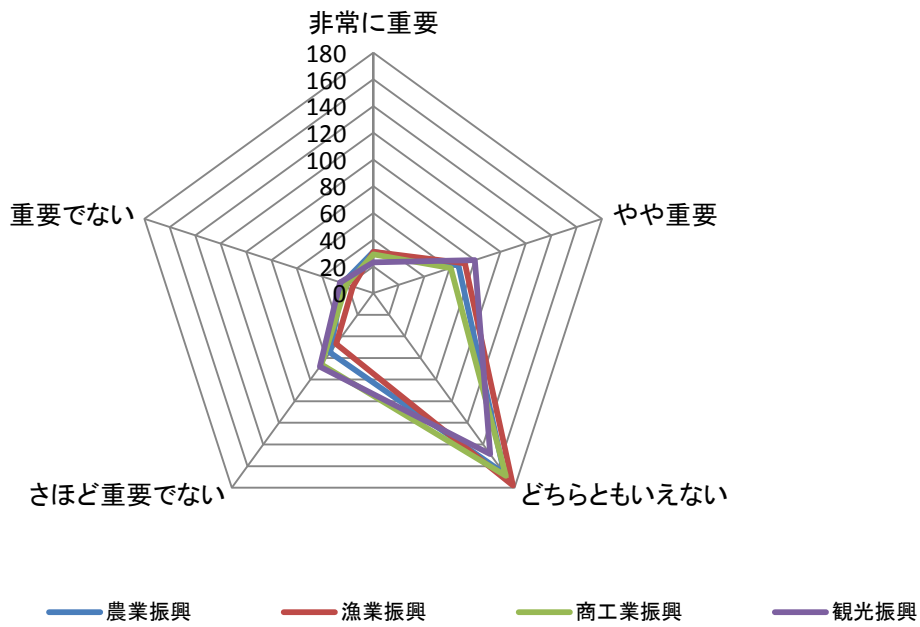


■Ⅳ 産業・観光

①-1 産業・観光（満足度）

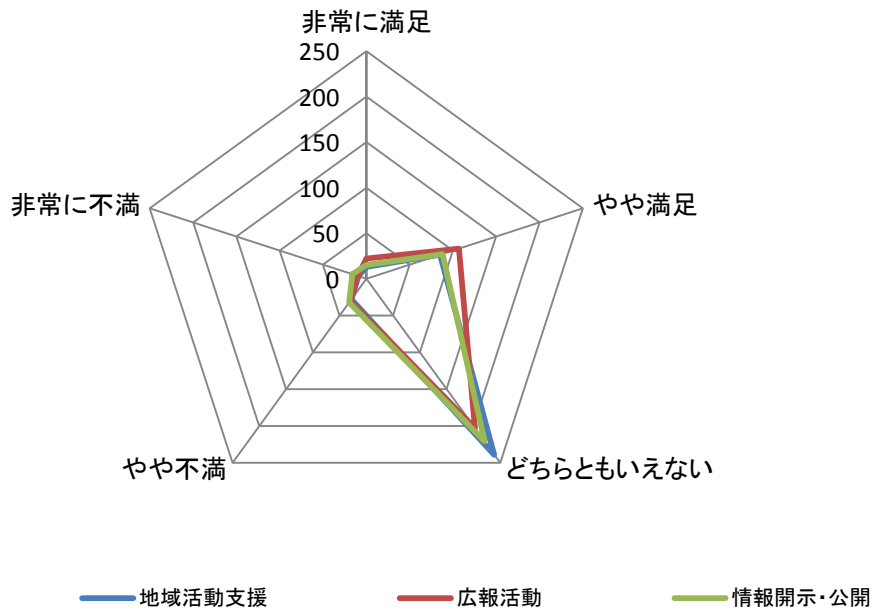


①-2 産業・観光（重要度[必要度]）

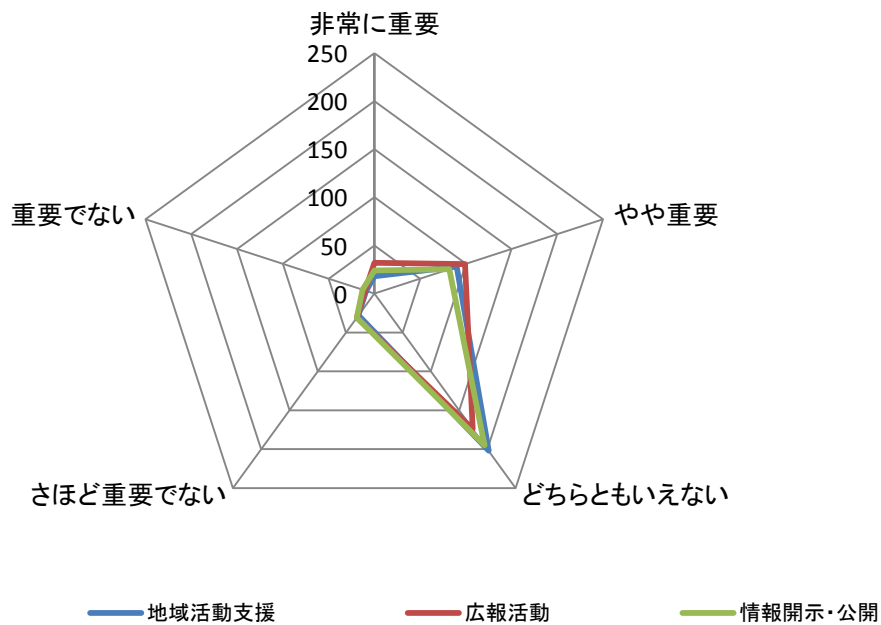


■ V 町民参加

①-1 地域社会貢献・町政への町民参加（満足度）

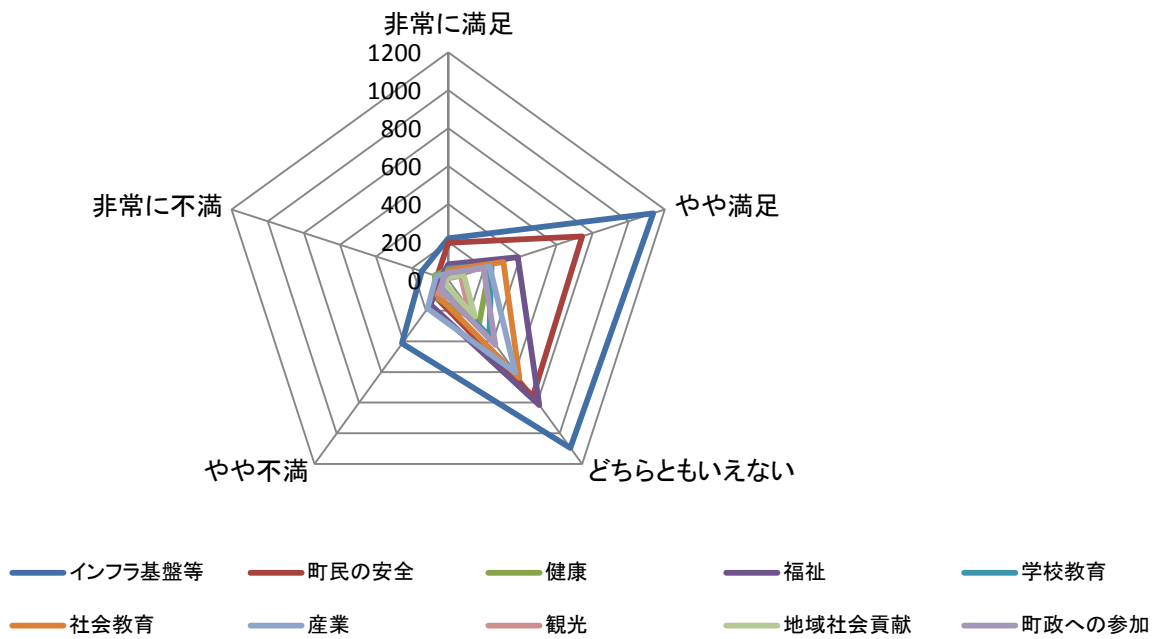


①-2 地域社会貢献・町政への町民参加（重要度[必要度]）

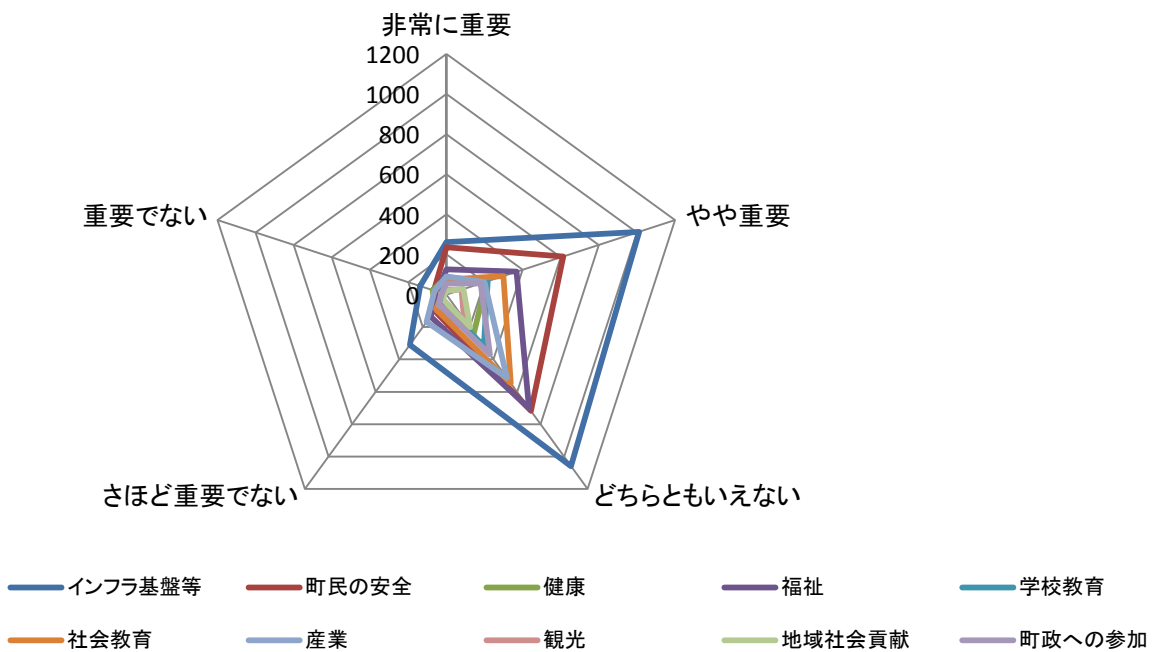


■ 総括

① 満足度



① 重要度（必要度）



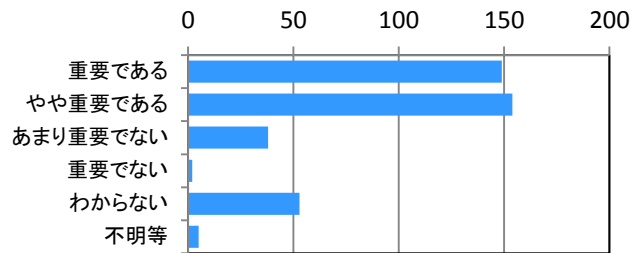
(5) “協働のまちづくり” について

問26 あなたは、協働によるまちづくりが重要と思いますか？

町民と町、町民同士や官民が協力し合いまちづくりを行う「協働」について、実に76.5%の方が、重要と考えており、すべての世代の方がほぼ同じ思いであることが分かりました。

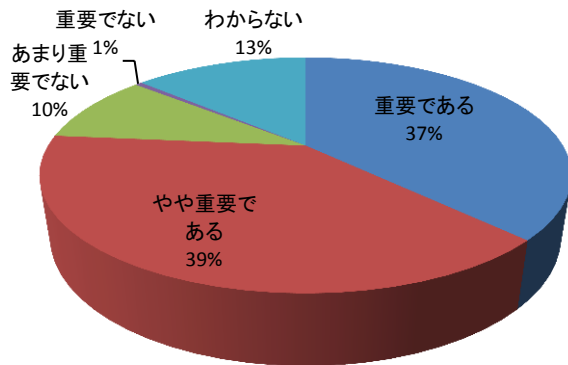
■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
重要である	149	37.6
やや重要である	154	38.9
あまり重要でない	38	9.6
重要でない	2	0.5
わからない	53	13.4
不明・無回答	5	1.3
合 計	396	100.0

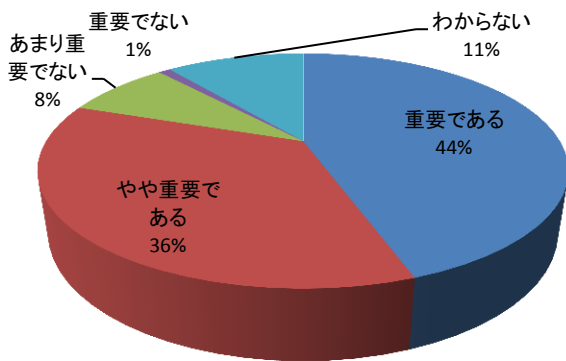


■回答割合

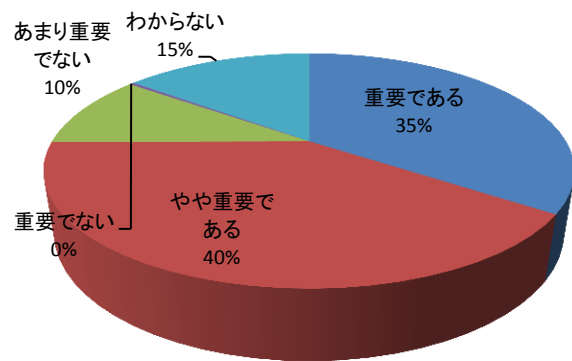
(全体)



(10～30代)



(40～60代)



問27 あなたは、協働によるまちづくり活動に参加したことがありますか？

問26で、協働が重要としながらも、まちづくり活動への参加については、若干割合が下がり53.9%となっています。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
ある	214	53.9
ない	183	46.1
不明・無回答	4	1.0
合 計	397	100.0

問28 問27で「ない」とお答えした方にお聞きします。

あなたは、まちづくりの活動に参加してみたいと思いますか？

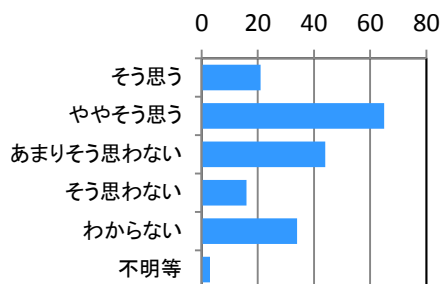
まちづくり活動への参加をしたことのない方の約半分が「(やや)参加してみたい」を答えていることから、参加したことがある方と合わせると約7~8割の方は機会があれば参加していただけると推測し、問26への回答とも整合性が見られます。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
そう思う	21	11.5
ややそう思う	65	35.5
あまりそう思わない	44	24.0
そう思わない	16	8.7
わからない	34	18.6
不明・無回答	3	1.6
合 計	183	100.0



その理由 (複数可)		
区 分	回答数	割合
活動に参加する手間や時間をかけられない	23	31.1
どのようにして活動に参加してよいかわからない	15	20.3
参加したい活動がない	10	13.5
活動に参加しても何も変わらないと思う	8	10.8
関心がない	13	17.6
その他	5	6.8
<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事が忙しい ・ 長く住んでいない ・ 変な人間関係がありそう ・ やる気のある人にやってほしい。(まちづくりに否定的ではない) 		



問29 あなたは、町の仕事や計画などに対して意見を出したことはありますか？

町に対して意見を出したことがあると答えた方は、全体の約3割。3人に2人は意見を出したことがないという結果になりました。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
ある	124	31.2
ない	273	68.8
不明・無回答	4	1.0
合 計	397	100.0

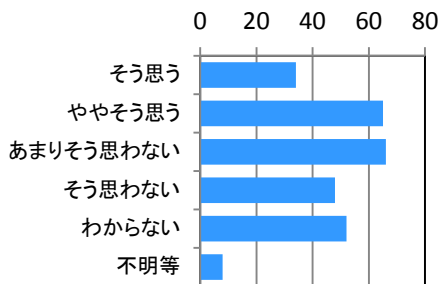
問30 問29で「ない」とお答えした方にお聞きします。

あなたは、町の仕事や計画に対して意見を出してみたいと思いますか？

意見を出したことがない方のうち、約36%の方は意見を出してみたいと考えており、意見を言える場や雰囲気など工夫の余地があると言えます。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
そう思う	34	12.5
ややそう思う	65	23.8
あまりそう思わない	66	24.2
そう思わない	48	17.6
わからない	52	19.0
不明・無回答	8	2.9
合 計	273	100.0



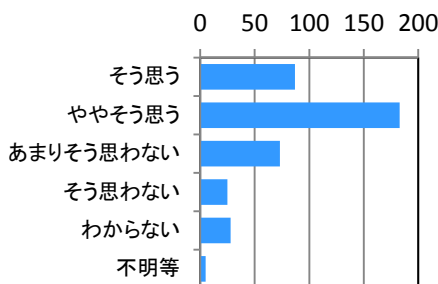
その理由（複数可）		
区 分	回答数	割合
意見を述べる手間や時間をかけられない	22	15.9
いつ・どのようにして意見を述べればよいかわからない	27	19.6
意見を述べても何も変わらないと思う	58	42.0
関心がない	24	17.4
その他	7	5.1
<ul style="list-style-type: none"> 意見を出したいと思わない 悪いことをかくす町 言ったら何かかわりますか？ 考えても無駄 		

問31 あなたは、町からまちづくりや行政サービスに関する情報を得られていると思いますか？

67.3%が情報を得られていると回答していますが、回覧板では遅い、内容が結果報告ばかりなどの意見もありました。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
そう思う	87	21.7
ややそう思う	183	45.6
あまりそう思わない	73	18.2
そう思わない	25	6.2
わからない	28	7.0
不明・無回答	5	1.2
合 計	401	100.0



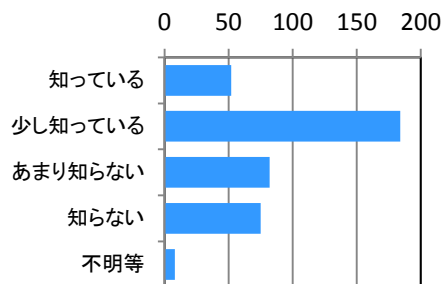
その理由（複数可）		
区 分	回答数	割合
必要な情報がどこにあるか探しにくい	17	12.4
情報を得る機会や手段が少ない	27	19.7
提供される情報量が少ない	37	27.0
町から情報が提供される時期が悪い	19	13.9
町から提供される情報が分かりにくい	27	19.7
その他	10	7.3
<ul style="list-style-type: none"> 目安箱の活用などで今後について意見集約すべき。 回覧板の情報では遅いときがある。 いつもワンパターン。 町の発信力のなさ。 広報誌や議会だよりは結果報告が多く、協議内容の記載が少ない。 役場の積極的姿勢が足りない。 見えない部分が多い。 		

問32 あなたは、町の予算や決算、総合計画の状況を知っていますか？

町予算や決算、総合計画の状況について、知っていると答えた方が58.9%を占めており、広報やホームページなどで情報を得ていると推測します。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
知っている	52	13.0
少し知っている	184	45.9
あまり知らない	82	20.4
知らない	75	18.7
不明・無回答	8	2.0
合 計	401	100.0



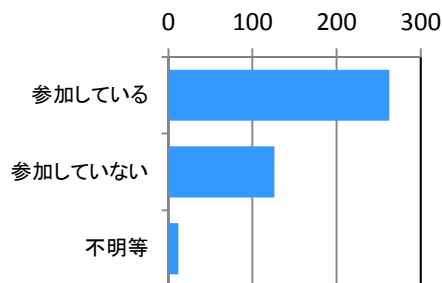
その理由（複数可）		
区 分	回答数	割合
知ることができる機会や手段が少ない	52	32.9
提供される情報が分かりにくい	56	35.4
提供される情報量が少ない	35	22.2
その他	15	9.5
<ul style="list-style-type: none"> ・ とりあえず信頼しているから。 ・ 広報とかをあまり読まない。 ・ 関心がない。（余裕がない） 		

問33 あなたは、町内会の活動に参加していますか？

町内会活動に参加したい方は全体の65.6%との回答結果ですが、参加する必要性を感じないなどの意見が、参加していない理由のその他にも多く見られました。

■回答数 (単位：人、%)

区 分	回答数	割合
参加している	263	65.6
参加していない	126	31.4
不明・無回答	12	3.0
合 計	401	100.0



その理由（複数可）		
区 分	回答数	割合
活動に参加する手間や時間をかけられない	59	37.3
活動時間や活動内容などが分からない	36	22.8
活動に参加する必要性を感じない	21	13.3
その他	23	14.6
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会に未加入 ・ 参加するための移動手段がない。 ・ 町内会の活動がいつ行っているのかわからない。 ・ 参加したい活動がない。 ・ 予定が合わない。 ・ （仕事などで）忙しい。 ・ どうやって参加するのかかわからない。 ・ 長く住んでいない。 ・ 町内会自体が積極的ではないから。 ・ 参加しづらい。 ・ 		

問34 町政運営、まちづくりや人口減少問題その他について、ご意見やご提案などがありましたらご自由にお書きください。（任意記入）

ご意見等

- 町内で買い物をしている一人として、お店の清潔感、魚・野菜の新鮮度、お客様に対する挨拶など、他市、町に行かなくても良い店づくりを一番に望みます。すばやく改善してほしいです。
- 天塩川河川公園の隣接地に「センダイハギ」が群生している。観光資源となり得たのに芝生にしてもったいない。
- いろいろ対策しても人口が減っては経済は下降する。人口を増やす（減らさない）対策がすべてを活性化させる。
- 何でも高い（物価、生活費等諸々）お金がないと住めない町。変なところにお金をかけすぎている。無駄を省いてほしい。町のお金だが、何も考えなさすぎ。不要な人員なら減らした方が良くと思う。
- 町外に買い物や遊び等に行かなくても済む環境や高校を卒業しても就職し暮らせていけるサポートが必要。
- 将棋を通じてコミュニケーションのとれる場所がほしいです。
- 規制緩和と制度や手続きの簡素化が必要。
- 町民から頼られる職員であってほしい。もっと愛想よく対応した方が良い。
- 乳がん検診を20歳代から受けられるようにしてほしい。
- 中高校を統合、町の教育・スポーツに対する力の入れ方、高度なシステムであることを全国アピールできるようにする。全国から学生を集める体制を整備。普通科だけでなく外国語、農林水産、第1～6次産業までカリキュラムを多く取り入れる。授業の中に町の基幹産業に対する思いを伝え、担い手を探す。高齢者には少し我慢してもらい若い人に投資し町のために仕事をしてくれる人、外へ行って天塩町をアピールしてくれる人を育成する。
- 地方交付税を受けながらの小さな町ですが、病院など院長を代える。又はコンサルタントにアドバイスを聞くなど経営者の目を持ってほしい。地方創生の取組みは素晴らしいと思うが継続性に「？」がつく。町民にもっと話す場をもち意見を聞くべきだと思う。
- 排雪について早急に改善してほしい。排雪回数が少なく、排雪をしても道路がガタガタで車が走りにくい。交差点や道路脇の雪をきちんと取ってくれないので視界が悪く困る。
- たくさんの町民が回覧に目を通していない。
- 親がしっかり子供を育てる教育が必要になっていると思う。道徳に対する教育や育児に対する教育など。学歴優先や経済的なことばかり重要視すると、かえって問題を起こす原因になる教育が必要。まず家庭の幸福が先だと思う。
- 冬の除雪（市街地）をきちんとしてほしい。足が悪い者にとっては困る。車と人の歩く場所をきちんとしてほしい。
- 雇用促進。まちづくり等一部の盛り上がりしか思えない。小中学生が遊べる場がない。高校生の町行事に参加できる場がない。町立病院の見直し。
- 老朽施設の廃止又は整備をしてほしい。冬期間の道路及び歩道の整備（特に交差点付近の除雪）。町立病院の充実を考えてほしい。
- 役場内の部署間の連携が十分でないと思う。せっかくの町民意見を管理部門が意のままにしないようお願いしたい。
- 現在「地方創生」に取組んでいるが、3年後10年後に今の状況を継続できるのであろうか？伊野のリーダーが不在になった途端“やっぱりできません...”というようになる気がしてならない。やっちはいるものの、本来町民に直にしてほしいサービスが疎かになってしまいそうな気がする。結構な費用、人材を費やしているので、しっかりした結果、未来を町民が見られるように町政は努力を惜しまないでほしい。これだけの量のアンケートに町民が回答しているので、このアンケートの結果をしっかりと分析し、今後の調整に生かしていく義務があると思うので、町民の事を常に考えてこれからも取り組んでほしい。
- 若者が希望を持って働ける一次産業、製造業の充実、雇用の確保が大切だと思っています。一次産業が元気であってこそ観光業、加工業。仕事があってこそ人口流出がくい止められると思っています。

ご意見等

- 単身者向け住宅を増やす。利用者が見込めない施設を増やさない、若しくは呼び込みにもう少し力を入れる。働ける場所の増加。
- 天塩町存続のためには、各産業の振興が必要かと思えます。どうしたら良いかという考えは思いつきませんが、．．．。あれだけ患者さんが減少している町立病院の在り方は今のままで良いのでしょうか．．．。何か原因があるから患者さんが離れていくのでは？天塩町民のための町立病院であってほしいです。
- 若い人の働くところが少なく、年寄りばかりの町になり、まだまだ大変な町になると思う。
- 田舎の人口減少対策には無理があり、町村合併等により広域的に考える必要があるのでは？
- 観光にお金を使うより、町をきれいにするとか防災のために使ってほしい。役場や夕映温泉のまわりなどはタバコの吸い殻で汚い。
- しじみ祭りの出店に魅力がない。そば以外はどれも似たようなメニュー。もっと特色をつけたりメニューがかぶらないよう調整した方がよい。せっかく地方からも人が来るのに、．．．。
- 他の町と比べると人・モノ・考えが遅れている。町民の税金を何に使っているかわからない。
- 今後、日本全体が人口減少となり、町として如何に減少を食い止めるか、関係者町民が知恵を絞って魅力あるまちづくりをしていく必要がある。
- 若者が取り組めるおしゃな農林水産業を充実（創意工夫）させ、自然豊かなまちづくりをする。酪農ばかりではなく、羊（シンギスカン用等）なども。また、天塩川を利用したレジャー施設等を整備し若者が生活しやすい、集まりやすいまちづくりなど。漁業であれば、育てる漁業（色々な魚の養殖）、林業であれば育てる、加工する。農業であれば地熱利用なども考える。アイデアを持った人間や若者の募集と任用、移住など。
- 若者が楽しめる施設の充実化。働く場所を増やす。すると一度地元を離れても戻ってきやすいのでは、．．．。
- 病院の赤字体質を改善して下さい。道の駅の魅力が無さすぎ。町民も寄り付きません。まともな対応もできない職員を町民の来る窓口に座らせないで下さい。
- 公営住宅の申込みで提出する書類が多すぎる。当たってから揃えてもいい気がする。平日しか受け付けてないから休みを取らないといけないし、．．．。
- 現場を見ず知らずして一方的に物事を云う町議はいかかなものか？色々な現場へ入り、聞いたり意見交換する行動が必要です。町政も同じことです。
- 道の駅に特産品のあつかいが無いのは如何なものか？町外から観光に来る人にアピールできる場なのにもったいない。絵のスペースいらぬ。ソフトクリームも天塩の牛乳を使ったものにするべき。
- 20歳代、30歳代の方々の町行事や町内会活動が不活発と感じる。町行事（イベント、講演会etc）等に町議会議員さんの顔がみえません。役場職員さんの奮起に期待する。
- AM7:00のサイレンを廃止してほしい。
- 商店や飲食店があまりにも少なく、コンビニもセイコーマートしかないことから、他の町や市へ出掛けてしまい、天塩町に愛着が持てない。
- 小さい子がいる人は働き口がない。
- 役場職員の質を上げてほしい。まずは役場内から活気あふれるまちづくりを行ってほしい。役場の人はもっと町行事に参加すべき。
- 都会暮らしの長かった人に天塩の魅力聞いてみては？どこにでもあるシラカバ、浜の流木でもインテリアにしたい人もいる。流木で一軒家で玄関先に飾れるものや、手作りキットなどをインターネットで販売してほしい。鉄道マニアは天塩町の雰囲気を感じられる場はないかと思っている。
- 役場職員に天塩町を良くする気持ちを感じられない。町議会で天塩町を良くしようという議論がない。役場職員が若くなっているのだから、若いうちにしっかりと教育をすべき。
- 働く場があれば人は集まる。若人をパートで使っても家庭を築けない。生活できる給料が必要。子育てできる給料が必要。若者を育てよう。
- 道の駅レストランの椅子が少なすぎる。ギャラリーが広いのでもう少し観光客が食事しやすいスペースにすべき。

ご意見等

- 現状の課題として、「天塩町は住みやすい町」だということを広くアピールすることと、「子どもたちの育成に対する取組」、そして「高齢者や障がい者への接する内容」だと思う。
- ベビーの為にオムツ支援や出産祝金制度は良いと思いますが、子どもたちがのびのび遊べる町ではないと思います。危ない遊具は撤去しアスレチックなどチャレンジ+耐力UPするようなものを整備して欲しいです。家の中ではなく外で遊ぶ子が増える天塩町を！
福祉会館、ふれあいセンター、図書館、公民館すべてを一つの建物にし、バラバラにしないでほしい。道の駅は魅力がない。石窯でも作って天塩のチーズで焼き立てピザやパンを食べれるなど、道の駅にもっとお客がくるような場所にしてほしい。
- 病院の人件費が多すぎる。地方の病院に転送されるのだから、診療所にして町から病院に対してお金を削減すべきだと思います。国民健康保険が他町村より高すぎる。
- 働く場がないと若い人も天塩に残れない。病院とかのように助成して上の学校へ行く支援をして育て、帰ってきてもらうようにしてはどうでしょうか？文化活動やスポーツ活動をいろいろ体験できるイベントをやって子どもたちのできる事などもしてほしい。大人がやりたくないから子どももできないのではと思います。
- 病院運営について、看護師の待遇改善を。町職員について、残業・休日出勤が多い課があるのでは。
- 空いている場所を使って、雨や雪の日でも子どもたちが遊べる場を作ってほしいです。
- 無駄なものに赤字補てんするなら廃止すべき。見込みのあるものに投資すべき。金の生まないものに金をかけるな。
- 町の土地を住宅建設のため販売してはどうでしょうか？ミニニアムパークをやめ、民間の力を使ってアパート建設させてはいかがでしょうか？中央町民会館を手直しして葬儀場として使えるようにしてはどうでしょうか？シジミがダメなら、豚、羊、牛などのブランド化や風の強さを逆手にとったイベントや風車のなどはどうでしょうか？どこかの町でTシャツの柄コンテストがあるように風車コンテストなどはどうでしょうか。
- 町が商売をすべき。サイダー、プリン、キムチ等々を積極的にプロデュース、フォローし収入を得る。外への発信が弱すぎるのでその営業を担う。すみやすい町＝人口増ではありません。そこに仕事があれば住みません。製造、加工業に力を入れ町外から受託する。
- 何をやっても成功したことがない。何をやっても変わらない。
- 議会でも前向きな議論を行ってほしい。
- 産業が活性化すると、加工なども活性化したら良いと思う。
- 町の魅力が上手に発信されていないように感じる。少しもったいない。
- 町民の人口を考えると、ここで事業をやっている人（農家や商店）と通勤族、お年寄りや昔から住んでいる人たちで構成されているように感じる。美しい自然があり、のんびりと住みやすいこの町の魅力がもっと内にも外にも広がっていくと良いと思う。
- 将来への希望や夢をもって生活している人がこの町で何割程度いるのか。このアンケートで現在の状況が把握できるとは思えないが、施設を整備し維持することが“まちづくり”なのだろうか？
- 役場職員全てが暗いです。行政はサービス業じゃないんですか？
- 他町とかの良いところを取り入れてもいいかと思う。天塩の道の駅は入りづらい、寄りづらいと知人に言われた。
- 利用者の少ない施設の廃止、統合をしてコンパクトな町にする。住みやすい町にして若者の定着を目指す。出会いの場を作り結婚を促す。スポーツセンターのテニスコートが本来の使われ方をされていない。フェンスが撤去され危険。近道にされている。沿岸バスとJRの乗継ぎ改善。保育所の送り迎えに駐車している車が多く危険。
- よくわからないが、地域おこし協力隊等どんな仕事をしているのか？イベント、地域のために皆で意見交換し、色々楽しいことを考えてほしい。
- 役場職員のサービス・対応の教育。町民をもっと真剣に取り組ませる町政。

ご意見等

- 高齢者たちの経験や知恵をまちづくりに活かすべきだと思います。町内の生産物を活用した商品開発や発信は良いことだと思いますが、町職員が1から10まで全てを手掛けるのではなく、商工会の方々が中心となって進めるよう町が手助けをするべきだと思います。せっかくのアイデアが武士の商法とならないような方向性を願っています。
- 一部の人間だけで勝手に盛り上がりも町全体はよくならない。収入のある若い世代に課せられる負担が大きすぎる。出産や育児に関してもっと充実させないと人口増加は見込めない。
- 自分が子どもだったころに比べ、町の人口が半分近くに減っていることには非常に危機感を感じています。何よりも市街地が年々さびしくなっているのがつらく思う時があります。なんとか人口減少に歯止めがかかってほしいと心から思います。
- 天塩と同じような田舎町はたくさんあるが、他の田舎町には桜の木がたくさんあって見どころになっていたり、お洒落なカフェがあって気軽に楽しめる場所があるが天塩にはない。田舎暮らしでの日々を少しでも気分転換できる場所がほしい。
- 働く場所がないので若い人は町外に出るしかないと思う。病院も小児科、産婦人科、眼科などもう少し頻繁に先生が来てほしい。病院の評判が全く変わらないので嫌だ。
- 若者の集いを多くする。異業種間の交流の場をつくり意見交換を行っては。
- 町民にアンケートを出し、こんな仕事があったらよいと思う企画書を簡単に書いてもらう。
- もっと画期的な町にしてほしい。
- 人口減少問題は私たち町民の大きな課題です。もっと企業を増やしてほしいと思います。商店街も灯りが消えてしまい閑散としています。町の中が廃れて寂しい限りです。商店も方々ももっと努力すべきでは。
- ①方向性を決める。何を売りにするか、どんな街を目指すか
②それに向けて必要なものを挙げていく。
③必要なポストと人員の配置、協力の呼びかけ。自分たちも何らかの形で関与するのであれば体制も変わるのでは。
④近況の報告、情報の伝達。具体的な現場の動きが伝わると関心に繋がる。
- 私自身は、天塩町の出身ではないため利用したことのない施設がたくさんあります。
- 病院について
①評判が悪いにかかわらず何も対策していない。②医師だけでなく医療体制が変（対応が悪い）
役場について
①一部職員にやる気が見られず、まとまりがなく上司の指導力が不足していると思われる。
議会について
①議会たよりでしか情報は得られないが、あまり町のためになることを議論しているようには見られない。
- 住宅を増やしてほしい（アパート、借家等）。水道水の塩素が強すぎる。
- スピードある副町長の町政改革は非常に評価します。ふれあいセンターや役場内に相談窓口のようなものがあれば住民は暮らしや健康に関して前向きになれるのでは。
- 人口の減少は小さな市町村にとってはどこも同じだと思いますが、若い人たちが住んでいて魅力ある町を作っていけたら少しは人口減少に歯止めがかかるとは思います。何か良いプランはないのか？農家さん、商店さん、工業さんにも若い人はなかなかいない。これも何かいい知恵はないのか。
- 市街地の振興も大切なことだが、雄信内など過疎地域に住んでいる人々へのケアも大切にしてほしい。小中学生のバスなどの対応も十分整備されていない。このままでは住みにくい。
- 未来のために目先にとらわれず、利益にとらわれず心清くもう少し考えてもらいたい。だから美しい天塩の国を目指してほしい。
- 毎年、ダムに桜の木を植えているが、一度も咲いているところを見たことがない。わざわざあの場所まで行くのか疑問です。何年もやっていることなら、もっと近場で誰もがいける所の方が良いのではないかと思います。子どもが大きくなり地方に行くのは仕方がないことかなと思う。まずは仕事がなければ自由に選ぶこともできない。
- 人口減少の問題について、町外からに移住促進、体験移住（1～3年）、天塩高校の良いところを全国発信し、全国から受験生を募る（就職率や大学合格率を挙げるなどして）。町内に塾がないので、勉強を教えてあげられる町民のボランティアを募るなど。コンパクトシティの促進。

ご意見等

- 子どもたちに関することをもっと充実させていく必要があると思います。若い人が子育てしたいと思える町になれば、人口増加、活気のあるまちづくりに繋がっていくはずです。役場の方々も現場の状況を実際に自身の目で見て感じる事が大事ではないでしょうか。
- 現在、副町長が様々な事業を推進しているが、あまりに急な感がある。また、今やっていることが長期間継続されるのか不安である。目立つ部分に多額の予算を充てているように感じるが、現在の天塩町で他県に予算を充てるべき部分はないのか。町にいろいろな場面で要望を出しても予算がないとされてしまうことが多い。本当に予算を必要としている部分の見極めをしてほしい。
- 役場職員、議員ひとり一人がもっともっと町民の立場に立ち頑張ってください。不要な品捨ててください。など